（第二版）（明治卅一年五月一日第三種郵便物認可）　昭和十七年十一月二十五日（水曜日）　臺灣日日新報　第一萬五千二百四十七號　（一）

夕刊
臺灣日日新報
十一月二十四日

チユニジア爭奪戰
本格戰鬪火蓋切る
獨軍猛擊、英軍を擊退

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍は二十二日アルジエリー、チユニジアの國境方面の戰線に於いて英軍と交戰、チユニジア地方の國境を越る本格的戰鬪はいよいよ茲に開始された、右戰鬪に於いて獨逸中部隊は英軍と長時間に亙る激戰の後遂に國境地帶に英軍を擊退し重要な道路の分岐點を占據した

【リスボン二十二日發同盟】佛領北部戰線からの報道を綜合するに南北兩方面に分れてチユニジア地方に侵入した反樞軸聯合軍の主力と目される北方部隊はタバルカ河を中心として樞軸軍と全面的に衝突するに至り、戰鬪は未だ前哨戰の域を出でぬと言へ聯合軍全力を擧げての決戰は漸々に近づきつつある模樣で前線は既に決戰の氣が漲つてゐる、樞軸軍はビゼルタ軍港東方からヘマメ灣のスース港方面に至る沿岸地帶に約百哩に亙る堅固な防禦線を有して居り更に最近渡河點の增設を急いだ結果目下相次いで前線に到着する增援部隊と相俟つてビゼルタ、チユニス兩港の守りは鐵壁を誇つてゐる、これに對し英米軍と反樞軸佛軍から成る反樞軸軍は戰車並びに砲車部隊を集結してゐるが聯合軍でも樞軸軍の陣地攻略は容易ならぬ冒險と警告してゐる模樣で、アイゼンハウアー總司令官も二十一日『今後の戰鬪は生優しいものではなくわれわれは極めて困難な戰ひを覺悟せねばならない』と警告した、一方中部チユニジア地方に侵入した英米軍部隊はフエリナ及ガフサを基地としてハマメ灣並びにガベス灣の南方面を狙ひチユニジア南部地方に進出北上して來た樞軸軍の邀擊によつて重大な損害を來し尋で國面に痛擊を受けるに至つた、地上部隊が未だ大規模な戰鬪に入らぬ樞軸軍は目下相互に後方路並びに基地の空爆を續けて居り樞軸空軍は二十一日もアルジエリー南方のメゾン・ブランシユ飛行場を空襲し大火災を起させた外、ボーヌの飛行場においても低空爆擊によつて地上にあつた飛行機多數に大損害を與へ更にブージー、フイリップヴイユ兩港では港灣施設並びに碇泊中の船舶に猛爆を加へフイリップヴイユ市に大火災を生ぜしめた、聯合軍もビゼルタ、チユニス兩港の空襲を行ひつつあり二十一日にはリビア最大の要港トリポリに初空襲を試みたが對空砲火に一蹴されてゐる

英國成の報道も今次のチユニジア戰は樞軸側の補給によつて決定されると見てゐるが樞軸軍がビゼルタ港、チユニス港など近距離の地點に基地を有するに反し、聯合軍は地中海の制海權が樞軸潜水艦の脅威に曝され補給も逐日困難を受けてゐるため遠くモロッコ大西洋岸のカサブランカ港から武器、軍需品を運んでゐる狀態と言はれ早くも補給に困難を感じ始めた模樣である

東西相呼應して
樞軸軍反擊の火蓋

【リスボン二十三日發同盟】獨伊軍を主體とする樞軸軍はリビアに於ける戰略的後退を續けベンガジを撤退後は同地東南のアゲダビア並びに南のエル・アゲイラに主力を集結して部隊の整備を行つてゐたが戰機はいよいよ熟したものの如く突然一大反擊戰に出で目下エル・アゲイラ地區では激戰が展開中と言はれる、一方リビアの樞軸軍部隊は早くもリビア、チユニジア國境を突破してチユニジアに進攻アルジエリー方面から東進した反樞軸聯合軍と戰鬪を交へるに至り樞軸軍は東西相呼應して廣汎な地區に亙る戰鬪の火蓋を切るに至つた模樣であるが二十二日リスボンに達した前線報道を綜合すれば戰況は左の如くである

リビア戰線

アゲダビア地區で態勢を完了した樞軸軍はベンガジから南下進擊するモントゴメリー將軍麾下の英第八軍を邀擊して猛烈な戰鬪を展開同地から更に南方のエル・アゲイラに至る延長七十哩の線において本格的戰鬪がいよいよ迫つてゐる、同戰線の戰鬪は戰車を主體とするものである、アゲダビアに於ける戰鬪は小部隊の樞軸軍が有力な英第八軍に必死の猛攻を加へてゐる模樣であるがエル・アゲイラ方面に集結中の樞軸軍部隊は漸次その一部を北上せしめて增援を行つて居り同方面の戰鬪は時を逐つて激烈化しつつある模樣である、英軍は同方面に兵力を送り樞軸軍陣地の突破を企圖してゐるが樞軸空軍はこれに對し爆擊機、戰鬪機隊を以て夜間に至る迄英軍の進擊を有效に阻止すると共に空中戰に於いて英機と交戰しこれに多大の損害を與へてゐると言はれる、エル・アゲイラ地區に於ける本格的戰鬪は英第八軍に迫り樞軸軍の猛反擊と相俟つてこの方面の戰況が決定されるに至つてゐる

チユニジア地方

リビア戰線から西進した樞軸軍の一部は既にリビア國境を突破してチユニジアに進攻しガベス灣に上陸した國境地帶の部隊と相呼應して西進を續け既にガベス西方チユニジア、アルジエリー國境に近いガフサは二十二日樞軸軍の占據する所となつた、而してアルジエリーから東進した聯合軍と國境地帶に於いて既に大規模な戰鬪を交へたと傳へられてゐる、國境地區に於ける樞軸軍の邀擊は其後も順調に進捗中で二十二日も樞軸軍は猛進を續け英軍の重要據點をダルラン麾下の反逆佛軍から次々に奪取してゐる、二十二日の戰鬪の中心は沿岸に接したアルジエリー、チユニジア國境地區で行はれ樞軸軍はチユニジアに侵入せんとする英軍を邀擊しこれと大激戰を展開しこれを擊退し一部の敵地區を占據した、又國境地帶の一地區では米軍指揮下の反逆佛軍部隊を降伏せしめた、獨軍當局は樞軸軍の作戰は計畫通り順調に進捗中で

樞軸軍完璧の布陣

【ベルリン二十一日發同盟】獨軍當局は二十一日樞軸軍のチユニジア防衛態勢は完璧となり反樞軸聯合軍擊退の準備成つたと次の通り言明した

樞軸軍はチユニスとビゼルタ港との間の道路網や鐵道網を利用して逐次部隊を送りアルジエリーとチユニジア國境地帶に陣地を強化して居りこの方面の作戰準備は目下着々進捗してゐる樞軸軍は更に國境西方地帶に至る間にある多數の要衝を占據し強力な陣地を構築してゐる、既に各地において樞軸軍先遣部隊と英米並にドゴール軍との間に小衝突が行はれ米軍部隊も二十日以來戰線に姿を現はしたが獨軍の猛攻により既に擊退され、戰鬪は未だ前哨戰の程度を出でないが樞軸軍は漸々增援部隊を得て相當有力となりつつあり更に多數の戰車と機甲部隊が到着したので獨伊の機動戰によつて廣大な地域を恒久的に防衛することが出來しかもこれら地上部隊の作戰を掩護するものに有力な樞軸空軍があり國境地方一帶の制空權を確保した樞軸空軍は既に活潑な偵察並に爆擊飛行を行つて居り樞軸軍の防衛は水も洩らさぬ完璧なものとなつた、しかして二十日夜半には樞軸空軍は與を逆らねてアルジエー及びブージー、ボーヌ等の諸港を空襲し英米輸送船團に爆彈の雨を降らせてアルジエー及びブージー港では夫々輸送船に多大の損害を與へると共にボーヌ港では倉庫並に港灣施設に火災を生ぜしめた外附近の飛行場をも空爆して貯油タンク一基並に格納庫二棟をも同樣炎上せしめた、特にメゾン・ブランシユ飛行場空襲の際は米空軍の四發大型爆擊機十數機を地上で擊破するなど赫々たる戰果を擧げた、之に反し反樞軸空軍部隊の活動は餘り活潑でなくビゼルタ港の空襲を企圖した反樞軸軍爆擊機隊も同港西方上空で樞軸空軍と空中戰を演じリベレーター大型爆擊機を失ふや直ちに姿を沒して退却した

事務引繼を終り退隊する古賀前任支那方面艦隊司令長官（右）を見送る吉田新任司令長官（左）（海軍省許可濟第〔illegible〕七一號）

東亞軸心愈よ鞏固
褚民誼國府外交部長放送

【南京二十三日發同盟】日華基本條約及び日滿華共同宣言三週年記念日を前に國民政府外交部長褚民誼氏は二十三日夜『世界戰爭と東亞軸心』と題し左の要旨の放送を行つた

この一年間における國際情勢は急速に激變したが東亞の軸心は却つて愈々強固となつた、孫文先生は民國十三年十一月二十八日神戶において『日華兩國は密接なる合作をなし〔illegible〕』と語られたがその大亞細亞主義が何故早急に實現出來ないか、それは我が國民全部が未だに大亞細亞主義の眞諦を諒解しない事にもよるが最重大な原因は英米の日華離間策と挑發によるものである、即ち英米帝國主義は日華の不幸を幸ひとし漁夫の利を強大ならしめんと策動したのである、然し我等の欲求は和平であり日華兩國の國交が正常なる軌道に乘り和平反共建國を成すことである、斯くして初めて米英の束縛を解脫し東亞の復興が可能となるのである、今次の大東亞戰爭は正に米英に反抗する正義の戰爭であり理論的にも必勝の根據を有してゐる、我が友邦の軍隊が一年足らずにして英米の勢力を完全に東亞から驅逐し東亞民族の解放が實現されたことは東亞民族の齊しく欣幸とする所である、大東亞戰爭勃發するや汪主席は聲明を發し友邦日本と同甘共苦の決意を闡明し全力を盡して大東亞戰爭に協力したのである、一方又全國は一致して東亞聯盟と新國民運動の積極的推進を圖り以て大東亞戰爭完遂と東亞新秩序建設に協力せんことを期してゐる、この協力は中國が日華基本條約履行の誠意と決意を表示するものに外ならぬが、日本亦條約履行に對して同樣の誠意と決意を有してゐるのである、東亞民族の共存共榮を實現するのは實に東亞民族一致の任務であり、又東亞民族唯一の光明の大道である、最後に私が重慶に向つて告げたいことは目下の世界大勢は英米の侵略的勢力が既に崩潰し挽回不能となつてゐる今日重慶が依然英米に依存することは自ら墓穴を掘るに等しいと云ふことであり翻然反省して全面和平を實現することが救國中國復興唯一の途であると云ふことである

獨伊軍の行動順調
海岸地帶を悉く制壓

【ベルリン二十三日發同盟】チユニジア地方爭奪戰の火蓋は二十二日より樞軸聯合軍の間にいよいよ切つて落されたが、ドイツ軍當局は二十三日夜樞軸軍の配置は既報通り進捗しあり、チユニジア地方からトリポリ、タニア國境地帶に至る沿岸地帶は悉く樞軸軍の支配下にありと言明した

リビアのトリポリからチユニジアのチユニスに至る沿岸地帶は完全に樞軸軍の支配下にあると述べて自信の程を示してゐる、一方樞軸軍の防禦陣について聯合軍のスポークスマンは『チユニジアの樞軸軍は強固な陣地に據つて居りその空軍も亦極めて優勢である』と述べてゐる、陸上部隊の進擊に呼應して樞軸空軍は二十二日も聯合軍の陣地並びに後方兵站基地ボーヌ、アルヂエリーのテベツサ、スーク・エル・アルバ等のアルジエリー沿岸都市を猛爆し多大の損害を與へた外空中戰において英機十五機を擊墜した

一、伊空軍は地中海を航行中の英輸送船團を攻擊して大型貨物船一隻並びに驅逐艦一隻に命中彈を命中せしめた

佛軍叛亂部隊
獨軍に降伏

【ベルリン二十三日發同盟】ノゲス麾下の佛軍反亂部隊は數日來米軍の指揮の下にチユニジア國境地帶の山岳地帶に陣地を構築してゐたが二十二日獨軍先遣部隊が國境地帶に進擊すると同時に忽ちにして白旗を掲げ降伏した

ガフサ線地帶
を獨軍占據

【ベルリン二十三日發同盟】チユニジア國境地帶のガフサ線地帶は去る二十日までダルラン麾下の佛叛軍の掌中に歸してゐたが獨軍は廿二日遂に右線地帶を占據した

獨伊空軍活躍

【ローマ二十三日發同盟】伊軍司令部二十三日發表

一、伊爆擊機はアルジエー港に碇泊中の敵船舶を爆擊一隻を擊沈多數を破壞した、一方伊雷擊機隊は又同港を爆擊して大型貨物船二隻以上を擊沈した

一、獨空軍は佛領諸港に碇泊する聯合軍船舶を爆擊して多數を炎上せしめると共に敵飛行場を反復爆擊して敵機十七機を破壞した

アゲダビア地區
侵入英軍を擊退

【ベルリン二十三日發同盟】獨軍司令部二十三日發表

東部戰線　一、スターリングラード市南方並にドン河彎曲部において獨軍並にルーマニア軍部隊は強力な空軍の支援を得て強烈な防禦戰を展開してゐる

一、中部地區においては一時的天候の回復を利し爆擊機並に急降下爆擊機隊は敵陣地並に兵舍を爆擊した

一、イルメン湖東南において赤軍部隊は戰車隊の支援の下に繰返し攻擊し來つたが獨軍はこれを擊退した

北阿戰線　一、アゲダビア地區において樞軸軍は樞軸陣地に侵入し來つた強力な英軍偵察部隊を擊退した

二、獨空軍はキレナイカにおいて敵戰車集團、自動車部隊並に兵舍を爆擊甚大な損害を與へた

一、アルジエリー沖合において獨爆擊機隊は二十二日夜七千噸の商貨物船一隻を炎上せしめると共に驅逐艦大型貨物船一隻を大破した、一方北阿海岸の港灣施設並に敵飛行場も獨空軍の反復爆擊を受けた

對英戰　一、英空軍は二十二日夜爆擊機隊を以てドイツ西南部の若干地區を空襲し來つた、スツットガルト市が主として損害を受けたが同夜獨軍戰鬪機隊並に高射砲隊、沿岸砲兵隊は來襲敵機の內四發爆擊機若干を含む十機をドーヴアー海峽沿岸、佛領上空並にドイツ上空で擊墜した

佛阿を斷乎防衛
ペタン首席メッセージ

【ヴイシー二十三日發同盟】ペタン首席は二十二日夜ラジオを通じて佛領西阿におけるフランス國民並に佛軍將士に對して次の如きメッセージを送つた

西阿のフランス國民諸君、諸君の土地とソマリーランドはアフリカにおいて他國の支配を受けてゐない唯二つの地域である、陸海空軍將士諸君、余は諸君に西阿の防衛を委囑し諸君はそれの任務を全うした、このフランス植民地にフランスの國旗が翻いて居るか否かは懸けて諸子の忠勇と抗戰力によるのである、若し敵が攻擊を加へたなら諸子はフランスの獨立を保障するために防衛手段を取られねばならぬ、祖國フランスを愛するフランス國民並に土着民は心を一つにして余の命令に從ふことを確信する

大東亞省委員
けふ初顏合せ

【東京發同盟】大東亞省設置以來省委員の選考方針は愼重な選用と共に注目されてゐた所靑木大東亞相は省委員の初顏合せを二十四日午後五時から大東亞相官邸で開催する、當日は靑木大臣、山本次官以下各局長參事官等も出席して懇談を興にしつつ省委員と懇談を重ね意見の交換を行ひ靑木大臣、山本次官からそれぞれ當局としての運營方針を說明するが、當局の方針としては形式的な會議主義を排し省委員各自の識見知能、經驗等に應じて個人的或は數人宛の小ブロックに分ち關係部局に專門的な研究に當らしめることに決しており運營に當つては省委員會の機能を發揮主として民間の意思反映に重點を置くもので大東亞建設遂行に當つて大いに用ふべき在野の各階層見識者をして適時に發揮の機會を得させることが企圖されてゐる

南阿首相カイロ着

【リスボン二十三日發同盟】去る十月十三日以來ロンドンに於いて滯留中の南阿聯邦首相スマッツは二十二日空路カイロに到着、近くケープタウンに向ふと傳へられる

驅逐艦の沈沒自認
米、敗戰を包み切れず

【リスボン二十二日發同盟】米海軍當局はルーズベルトの自認した「戰時に於ては正確なる情報を發表出來ない」といふ言葉に沿つて成るべく自國の損害を包み匿さうと努力してゐるが遂に包み切れず二十二日又も驅逐艦二隻の喪失を發表した、十四日行はれたガダルカナル島附近の夜戰に於て米國驅逐艦一隻は〔illegible〕乘組員は他の艦に救助されたと發表した、更に同島の米軍基地に補給の途中沈沒したとの報告に接したと報じ何れも他の驅逐艦に救助された、以上で第三次ソロモン海戰に際し米軍當局の認めた擊沈艦は驅逐艦〔illegible〕隻と巡洋艦二隻に上つた譯である

アフリカへ佛義勇軍
佛領植民地を米から奪回

【パリ二十三日發同盟】ラヴアル佛首相は二十一日夜ド・ブリノン大使と共にマチニオン・パレスにおいてドイツ代表との間に會談を重ねてゐるが、ド・ブリノン大使は二十三日午後記者團を引見し次の通り言明した

ラヴアル首相はペタン元帥の指令に基き先週のペタン元帥のメッセージ並にラヴアル首相自身の放送演說に闡明された政治的目的の實現に邁進してゐるが、この際特に明確にして置きたいことはルーズベルトが不法にも米軍を佛領に侵入させた結果聯合國とフランス國民との間には絕對に調整出來ない破局が到來したことである

先づ第一步として佛領植民地をアングロサクソンの魔手から奪回するためアフリカ義勇軍を組織するに決定した、右義勇軍には國民は勿論佛領國政府と休戰協定で釘付けされたフランス軍も參加出來る豫定である

微妙、西國の中立

【リスボン二十二日發同盟】聯合軍の佛領侵入によつて惹起された戰局の急展開によりスペイン政府の中立維持政策の動向は些か微妙なものがあるが、〔illegible〕スペイン政府は北阿において〔illegible〕の態度を表明したが、今後の情勢決定の鍵を握るとされてゐる〔illegible〕

び〔illegible〕コルシカ島への進駐、サルヂニア島並びにシシリア島の防衛強化、チユニス方面に對する樞軸軍の作戰など樞軸側の抵抗措置によつて大陸防衛の態勢準備を完了、今や作戰の重點をチユニジア地方を繞る攻防戰においてゐるので聯合軍がスペイン方面に向つて作戰行動に出る危險が生じない限りスペイン政府はスペインの中立維持方針を堅持し國の利害に基づいてその中立政策に變更が生じない以上敢てイベリア半島の現狀に變更を加へたいとは考へてゐない、一方聯合軍にとつてはチユニジア地方攻略戰の成否如何にあり、戰況が聯合軍にとつて愈々不利に導く際には英本土及び米國からの援方輸送路の安全を期するためから言つてもスペイン、ポルトガル兩國に對して重大な壓迫を加へねばならぬ立場に立ち至ることは必至である、從つてチユニジア地方作戰の推移こそはスペイン中立維持の鍵であり樞軸、聯合國兩陣營の作戰上必要と戰略的打算とが一切を決定する現在の段階においてはスペイン政府の中立政策も極めて不安定な基礎の上に立つてゐると見なければならない

佛領北阿混亂狀態
三派三巴の醜惡抗爭

【ベルリン二十二日發同盟】タンジエル（スペイン領モロッコ）來電＝米國政府が佛領北阿にダルランを首班とする傀儡政權を樹立して以來全然無視された形となつたド・ゴール派並びにひそかに政權奪取を狙つてゐたジロー將軍の一派はこれを認る快よからず再び英國の庇護の下で策謀し米軍當局並びにダルラン派に對し叛亂行動に出て三派三ツ巴となつて醜い勢力爭ひを現出、蒸々として武力衝突を惹起し佛領北阿占領地の治安は全く混亂狀態に陷るに至つた、これがため米軍當局は二十二日現地軍政當局の命令に基かずして濫りに住民を逮捕し家宅搜索を行つたものは軍法會議に附し嚴罰に處す旨の布告を發し治安回復に躍起となつてゐる、又二十二日朝以來アルジエリー地方の經濟及び經濟的交通は一切停止されたと傳へられ不穩の空氣を釀成してゐる

“刻一刻、日本は强大”
グルー又米國民に警告

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】前東京駐劄米國大使グルーは歸國以來あらゆる機會を利用して日本帝國の戰力が強大な所以を指摘し米國民に警告を發してゐるが、二十二日夜もソールトレーキシテイにおいて次の通り米國民に警告したと傳へられる

日本は一時間ごとに强大となりつつあり潛在戰力においては獨り米國と對等なばかりでなく既に米國を凌駕する世界最強國である、大東亞の强國を打倒するには物質的にも精神的にも對等乃至それ以上の戰力が必要である、米國民が一人の例外もなく全力を傾注する以外この戰力を充實する道はない現下の戰局に於いて時は日本に味方してゐる從つて日本との戰爭に一日を空費することは商船一隻を喪失するに等しい、われわれは一刻の猶豫も出來ず一日の怠慢も許されない、論爭や不統一や優柔不斷に時日を空費することは絕對に許されない

日本基督教團
結成初の總會

【東京發同盟】キリスト教から米英臭味を放逐した全日本の新教三十四派がさきに統合結成した日本キリスト教團では結成初の總會を二十四日午前十時から東京麴町區富士見町教會に開催、監督官たる文部省宗教局長陪席の下に富田統理、金井出版、鈴木〔illegible〕、瀧村〔illegible〕、松山外務各局長以下全國代表百八十名參加、國民儀禮の後富田統理から爲宗派の解散に當り教團員に日本キリスト教に對する理解と覺悟を求め新しい光を見出せと强調再び讚美歌を合唱、阿原教長の說明があつて午前の日程を終り午後は

一、在來の「日本的」キリスト教的なる考へ方を排して眞に日本キリスト教を主張する

二、在來の宗派別の名殘りを留めて三十四派が十一部に分れてゐたが今回これを撤廢改善合同する

三、新發開放の中間的存在で所屬の不明であつた聚會の大部分が教團に結合される

四、キリスト教青年會、同女子青年會、婦人矯風會が今後同團の所屬となる

の問題につき眞摯な意見を吐露の內に議決、ここに世界キリスト教史未曾有の新教諸宗派合同が完全に成立し日本獨自のキリスト教を振りかざし戰爭下に新たな發足をなした

芬空軍の活躍

【ヘルシンキ二十三日發同盟】フインランド軍司令部二十三日の發表に依ればフインランド空軍は二十二日レニングラード西方のクロンシユタツト軍港を空襲、港灣並びに軍事施設に爆擊を加へ空中戰でソ聯機を擊墜した、ソ聯空軍は二十二日夜ヘルシンキ市並びにハミナ附近上空に飛來、爆彈を數個投下したが被害は僅少であつた

人事

▲中井淳氏（臺大教授）　出張歸北
▲中村哲氏（臺大教授）　家族同伴〔illegible〕
▲村井信輝氏（〔illegible〕理事、〔illegible〕北支店長）　二十五日朝臺南へ（二十八日歸北）
▲鈴木不二男氏（三菱商事臺北支店長）　二十四日來北（〔illegible〕）
▲小西武四郎氏（〔illegible〕第三課長）　二十四日來北（〔illegible〕）
▲大坪佐治彥氏（〔illegible〕）▲大多木富三氏（〔illegible〕）
▲內藤順太郎氏　廿四日來北（〔illegible〕）
▲〔illegible〕久夫氏（淺野セメント高雄工場長）　廿五日來北（〔illegible〕ホテル）
▲〔illegible〕四郎氏（〔illegible〕公司取締役香港支店支配人）　新任挨拶の爲め廿四日本社來訪
▲手島〔illegible〕氏　日本月〔illegible〕所長より新竹〔illegible〕所長に轉任

府局部長會議

府定例局部長會議は二十四日午前十時より長官公室にて開催、山內總務長官より防空施設に就き關係方面の一層の協力を要望、次いで立川警務局長の大東亞戰一周年を迎へるに當つての行事其の他の說明、藤原殖產局長の大甲溪發電工事建設に關する最近的說明、及び佐々木遞信部長の內臺定期航路の配船並に運賃問題に就き現在の〔illegible〕

英政界多大の反響
クリップスの追出し

【リスボン廿三日發同盟】ロンドン來電に依れば英內閣改組の發表は出し拔けだつただけに英國人自身も全く面喰つた形で特に下院に於ける政府の代辯者として戰時內閣に重きをなしたクリップスが閣外に追はれ政治と關係のない航空機生產相に就任したことは英政界各方面に多大の反響を捲き起してゐる、政界消息通の觀測に依れば　クリップスは嘗て重大な政治問題について他の閣僚と意見が合はず一時辭職說さへ傳へられたが遂に今回チヤーチルに對して自ら閣外に去ることを申出で兩者の間に種々折衝の結果チヤーチルの提案に從つて『比較的政策に關係のない』地位に甘んじたものと傳へられる更にクリップスが國璽尚書と同時に下院總務の職を去つた最も大きな理由として指摘されてゐるのは彼が下院において政府政策の說明に缺けてゐたのみならずその強硬な態度が各派の反感を買ひ殊に〔illegible〕以來勞働黨からの攻擊が強まると共に保守黨の態度も最近では極めて冷淡となり不人氣は昂まる一方だつたと言はれる

英、帝國主義强行か
獨外務當局の見解

【ベルリン二十三日發同盟】英國の內閣改造につきドイツ外務當局は二十二日次の意向を表明した

クリップスを戰時內閣から追出した事實に徵してもチヤーチルが飽くまで帝國主義體制で閣內に多少なりとも對立乃至反對意見を許さないことが明瞭だ、クリップスを追出した結果インド政策その他植民政策について英國政府はいよいよ帝國主義を强行する方針と見られる

渦河流域に殲滅戰
蔣系李仙州麾下を捕捉

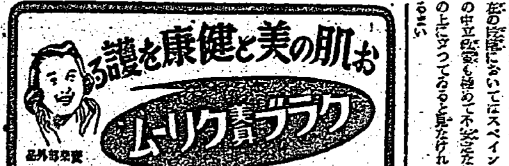
【渦河畔〇〇二十二日發同盟】遠く山東省に移駐北上を企圖せる蔣系正規軍李仙州麾下の新九十二軍を安徽省北部渦河畔において捕捉殲滅すべく馳驅したわが山岡部隊は二十一日渦河北岸〔illegible〕城集附近に敵北上部隊の一部第二十一師の主力約一千を捕捉、敵八十六團、第三營長以下七名を捕虜とする外遺棄死體二百、重迫擊砲、小銃五十八、彈藥二萬發その他の戰果を擧げ激戰を續行中である

ボゴール州長官
に玉手氏任命

【バタビヤ二十三日發同盟】前ボゴール州長官山元修氏の逝去に伴ひ州長官代理陸軍司政長官玉手亮一氏は二十三日正式にボゴール州長官に任命された

佛領上陸戰
米軍の損害

【リスボン二十三日發同盟】ワシントン來電＝米陸軍省は二十三日今度の佛領北阿上陸作戰に於ける米軍の損害は戰死將校並びに兵士を合せ一千九百十名と發表した、損害の大半はオラン、カサブランカ占領の際蒙つたもので行方不明者は大部分死んだものと認められる



お肌の美と健康を護る
クラブ美身クリーム
醫藥部外品

母乳を！
分泌促進に著效
エーデーは肝臟特有の優れた榮養效果で母乳を增加、服用容易……
農林省水產試驗場創製
エーデー
水產化學工業製造

副作用の危惧を激減す
製法特許のポレオン「日染」
品質至純を誇るポレオン「日染」は單に內服に依り下記諸疾患に對し的確に奏効するのが特徵であります。
適應症
扁桃腺炎・中耳炎
〔illegible〕瘍・丹毒
蓄膿症・癤・疔
〔illegible〕淋疾　婦人科疾患
その他凡ゆる化膿性疾患
二〇錠　一〇〇錠
純正化學療法劑
ポレオン錠「日染」
製造發賣元　日本染料製造株式會社　大阪市此花區春日出町
一手販賣元　株式會社　〔illegible〕　大阪市東區道修町二丁目

タナベ
女性强壯
强力　女性合成ホルモン（一錠一千二國際單位）
內服で…
效果正確！
女性ホルモン缺乏症…
生理の不順・異常
更年期の頭痛・肩凝・不眠・冷感症
…の治療に內服で正確强力な卵胞ホルモン作用を發揮！其の效果の發現迅さを驚嘆さる。
三圓・五圓
大阪市東區道修町　株式會社　田邊五兵衛商店
エストモン

新時代の
榮養消化劑
INABATA
〔illegible〕の吸收に於ては胃腸の消化即ち抗病力の低下を防止せねばならぬ之がためにはビタミンB・D乳酸菌消化酵素、燐酸カルシウムを豐富に含有する本劑の服用が推奬される
適應症
虛弱體質
姙產婦榮養
乳幼兒榮養
便秘・下痢
消化不良
發賣元　株式會社　稻畑商店
大阪市〔illegible〕町二丁目
製造元　合名會社　日東保健科學研究所
●文獻進呈　各地藥店ニアリ
二五〇錠　二・〇〇
七五〇錠　五・五〇
ワカミン錠
AM-14

東亞の新事態認識（三）

新比島建設に黎明

比島人の血東洋へ復歸

【マニラ特電】開戰一年、戰爭と戰鬪の內に早くも一周年を迎へることとなつた、[illegible]

コレヒドールの悲劇

[illegible]

熱心な日本語研究

[illegible]

覺醒を促す皇軍戰果

[illegible]

新比島の誕生

[illegible]

殉難海鷲慰靈祭

廿六日　淡水郡尖山湖で執行

[illegible]

海軍航空部隊殉難者慰靈祭

廿六日貢寮國民校に

【基隆電話】基隆郡貢寮庄では[illegible]男士五周年慰靈祭を執行する

現地開發に鬪志滿々

南方視察終へ　本庄軍事保護院總裁歸京

【東京電話】明南、スマトラ、ジャワ、セレベス、ミンダナオと[illegible]

賞賜品傳達式

けふ新竹市役所に

【新竹電話】新竹市では二十四日午前十時から[illegible]

戸田侍從けふ嘉義市へ

【嘉義電話】日月潭湖畔の宿舍に一夜を明かした戸田侍從は二十四日午前八時三十五分水社發、同十時二十五分二水驛着、[illegible]

霧社視察の戸田侍從

高砂族男女の活動狀況視察

神宮大麻頒布奉告祭

けふ臺北市正廳に

臺北市では二十四日午前十時から市正廳で神宮大麻頒布奉告祭並に頒布式を[illegible]

國家奉公へ自立更生

（下）全島保護道場視察記

[illegible]

本島　[illegible]

犯人　を出すな、[illegible]

日本　のシンボル[illegible]

……◇……

臺中州農民道場（臺中州[illegible]）

臺北州聯合保護會

[illegible]

臺南州聯合保護會

[illegible]

高雄州聯合保護會

[illegible]

死藏硬貨を獻納

海軍武官府へ赤誠の數々

[illegible]

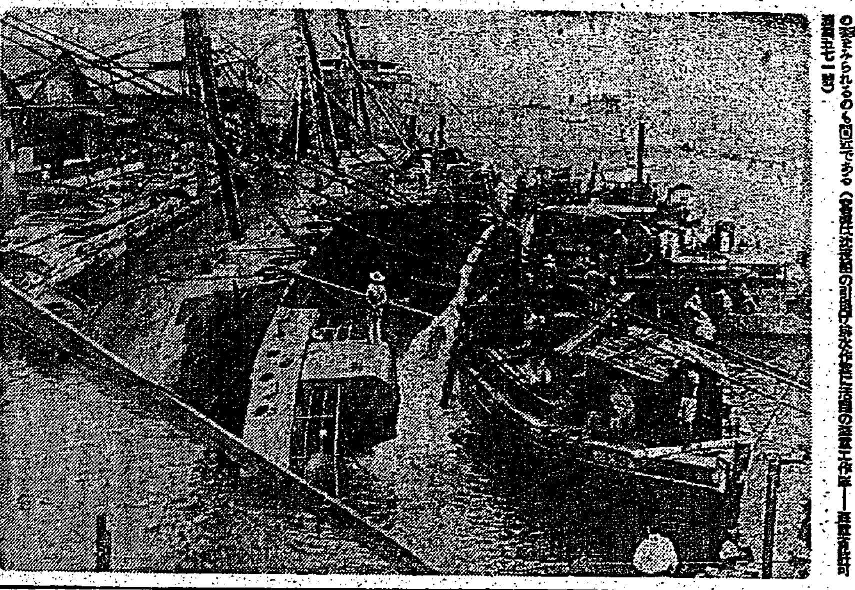
皇奉本部幹部會

[illegible]

南方送出農業技術員訓練所

近く開所式擧行

[illegible]



バタビヤの沈沒船引揚げ

バタビヤの[illegible]

寫眞の眞實性を國家的に活用

寫眞家登錄制に付　立川府情報課長談發表

[illegible]

高く評價さる

[illegible]

寫眞機を持つ

[illegible]

技術の指導向上

[illegible]

水産商船學校設置を陳情

基隆市代表出北

【基隆電話】[illegible]

經濟警察連絡會議

廿八日・全島の關係者會合

[illegible]

食糧增産功勞者を招待慰勞

[illegible]

今夜の放送番組

[illegible]

三國志（913）

（赤壁の巻）

吉川英治作

矢野橋村畫

次男盲彰（二）

[illegible]

微粒子　カガネ練歯磨
歯ぐきが締り
歯槽膿漏を
豫防す

尿の病（淋疾・膀胱炎）と
性病の惱みに
▽藥草自然法の良藥▽

毎月の衞生に
外で忙しい現代のご婦人…生理日には使用に簡便で、しかも衞生的なさんぽんを
さんぽん

すり傷に…
らへんで　一五十錢

耐火防腐木材
田邊鐵工株式會社

ご壯健ですか？
美神丸
全快者が多い婦人科藥
宮内善進堂

わかさ
自宅で無代進呈
新療法
日本醫藥研究所

クキクヨにズマシ
大學目藥

一枚兩面に名歌六曲を收めた珠玉盤
泉詩郎
東海林太郎傑作集
美ち奴傑作集
テイチクレコード

クロバー
高級口紅・頰紅
大阪・三星商會・東京

臺灣日日新報
日本夕刊共六頁

法律案卅二件の要綱

廿四日の閣議、悉く決定

【東京電話同盟】政府は第八十一議會に提出すべき法律案に關し去る十日の閣議で五十七件の法律案件名を決定、右に基き二十日の閣議で十八件の法律案要綱を決定發表したが他の法律案要綱は一括して二十四日の定例閣議に附議正式決定すべく午前十時より東條首相以下全閣僚（湯澤內相病氣缺席）出席して首相官邸に閣議を開催した、二十日以來連絡の下準備の結果に基き星野書記官長より詳細なる說明あり閣僚よりそれぞれ補足的說明が行はれ

午後零時半一旦休憩、同一時より再開、本日の閣議を以て政府の法律案三十二件の要綱は悉く決定し今後は法制局において法律案の整備、成文化を急ぎ決定の如く十一月二十二日の閣議に一括上程しこれを正式に決定する段取である、なほ本日の閣議において決定した法律案要綱は午後四時情報局より發表された

【東京電話同盟】二十四日の閣議で決定せる議會提出法案要綱は左の三十二件である

一、[illegible]手續の簡素化等に關する法律案要綱
一、東北興業株式會社法中改正法律案要綱
一、不要法律の廢止又は停止に關する法律案要綱
一、行政簡素化に關する法律案要綱
一、東京都制案要綱
一、市制町村制等中改正法律案要綱
一、[illegible]調整に關する法律案要綱
一、農業再保險特別會計法中改正法律案要綱
一、食糧管理特別會計法中改正法律案要綱
一、公債に關する法律案要綱
一、國民貯蓄組合法中改正法律案要綱
一、特別銀行等の貯蓄銀行業務または信託業兼營等に關する法律案要綱
一、[illegible]法中改正法律案要綱
一、商工組合法案要綱
一、朝鮮郵便年金施行に關する法律案要綱
一、臨時資金調整法中改正法律案要綱
一、保險業法に關する法律中改正法律案要綱
一、戰時刑事特別法中改正法律案要綱
一、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案要綱
一、農林漁業團體統合關係法律案要綱
一、硫酸アンモニア增產及び配給統制法中改正法律案要綱
一、農業保險法中改正法律案要綱
一、商工會議所法改正法律案要綱
一、重要鑛物增產法中改正法律案要綱
一、帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案要綱
一、交易營團法案要綱
一、木船保險法案要綱
一、自動車交通事業法中改正法律案要綱
一、藥事に關する法律案要綱
一、船員保險法中改正法律案要綱
一、軍事扶助法中改正法律案要綱
一、軍政施行地域における事務處理の法律上の效力に關する法律案要綱

三件の法律案要綱は二十七日の閣議に附議し更に整理を行ふこととなつた、而して政府は出來る限り速やかに整理を行ひ總數五十件の法律案要綱を直ちに貴衆兩院議員各派交涉委員會に提示し事前に[illegible]

東部戰況【リスボン二十三日同盟】モスクワ來電に依ればソ聯軍はドン河東岸のカラチ、ソヴエートスク並びにスターリングラード西南のアブガネロヴオの三要衝を奪還して二十二日來[illegible]と激戰中と云はれる

法律案の成文化へ

議會側は事前審議行ふ

【東京電話同盟】第八十一帝國議會は來月二十四日召集されるが政府は時局下との議會として前議會同樣[illegible]會期も短期間に終了し國家總力を[illegible]遂行に邁進すべく議會提出法律案並びに豫算案についても[illegible]

[illegible]各派交涉委員會並びに貴族院各派代表等に提出して議會側の事前審議を求める一方法制局をして法律案の成文化を進め來る十二月二十二日の閣議で正式決定、議會提出の準備を完了することとなつた、又一方豫算案については去る十月二十二日の閣議で明年度優先的に豫算化に努むべき重要事項二十九件を先議決定し目下大藏省と各省間で折衝を續けてをりこれ又十一月中に一先づ大藏省查定案が內示され早ければ十二月初旬には豫算閣議を開いてこれを決定する豫定である、斯くて豫算案並に議案は政府の一切の準備は極めて順調に進捗しつつあり政府の希望する第八十一議會は短時日に終了すべく[illegible]前議會通りその實現を見るものと見られる

【東京電話同盟】政府は第八十一通常議會に提出すべき法律案につき去る十日の閣議において法律案件名五十七件を決定、右法律案要綱は[illegible]

長谷川總督

海、內兩相訪問

【東京本社電話】上京中の長谷川臺灣總督は二十四日午前九時澁谷の自宅より自動車にて明治神宮、東鄕神社、靖國神社へ[illegible]正式參拜を行ひ戰勝完遂を祈願した、午後は嶋田海相並湯澤內相を夫々官邸に訪問懇談を遂げた

鐵鋼等の廿五工業

原價計算準則を決定

【東京電話同盟】各種重要工業の經營を合理化し工業生產力並に物價を中正ならしめる原價計算準則は製造工業原價計算要綱に基き既に鐵鋼以下二十五工業につき決定されたが、二十四日企畫院に開かれた第七回財務諸表準則統一協議會で新たに左の七工業の原價計算準則を附議決定すると同時に久しく懸案とされてゐた鑛業原價計算要綱をも決定した、七工業の原價計算準則は近く法制化の上商工省より告示される、尙鑛業原價計算要綱は鑛業の特性に依り原價計算の基準を採掘、選鑛及び製錬の三工程に分けて算出することとし商工省令を以て公布の上、石炭、鐵鋼その他について準則を決定する、早急增產を要する石炭の原價計算準則については國家總動員法[illegible]の提案もあり次回の第八回統一協議會にかけ早急に決定の運びとなつてゐる、決定せる原價計算準則左の如し

[illegible]工業、ゴム製品工業、ゴムタイヤ製品工業、鑄鋼製造工業、鐵道工業、紡績工業、麻紡績工業、羊毛工業

[illegible]工業原價計算準則は更に四、五十種を決定の上二度完了する豫定で鑛業原價計算要綱も目下立案に着手し決定を急いでゐる

戰爭財政體制の確立

餘剩購買力吸收策進言

【東京電話同盟】大東亞戰爭完遂に邁進すべく戰爭財政體制の確立に必要な餘剩購買力の吸收方策の樹立とその實施の急務たるに鑑み翼贊政治會政務調査會は十月以來大藏委員會に財政研究小委員會を設け[illegible]氏を座長とし鋭意研究中のところ成案を得たので二十四日の政務調査會に諮り正式決定同日內閣及び內務、大藏、農林、商工、遞信、厚生の各省並に企畫院に提出實施方につき進言した、而して翼政會が取上げた餘剩購買力吸收策案は餘剩購買力發生防止對策、消費規正並に製造制限又は禁止等による購買力吸收に關する對策、購買力吸收機構の强化等の基本對策の外應急的購買力吸收に關する方策として

一、[illegible]制度の創設
一、租稅强化、貯蓄强化及び交換券制度の創設
一、物で（政府所有株券等）で購買力を吸收する方策
一、大東亞共榮圈內におけるインフレ防止對策を掲げまた豫算機構の整理または制限、法人の經費支出の制限には相當高度の配慮を加へたことは注目される、翼政會の成案左の如し

購買力吸收對策

第一　餘剩購買力發生防止對策

（一）[illegible]統制における國家の配分を最重點化し向且つこれが施行においても赤字[illegible]を排除して過度の通貨膨脹を防止する

（二）財政資金計畫を一層合理化しこれと物動計畫、增產計畫、國民動員計畫及び生產計畫と完全なる一致を圖り以て總力金と物との不均衡を調整する

（三）財政資金の撒布とこれが引上げとの調整を一層適正化する

（四）[illegible]會計、市國、金融等は一種の財政支出の變形なり、既存のものは再檢討してこれを整理し將來これが施設を愼み資金の散布を生ぜしめざるやう努むる

第二　消費規正並に製造制限若くは禁止等による購買力抑制對策

（一）生活必需品に對しては綜合的徹底的切符制度乃至方法を確立し[illegible]の適用を圖り以て購買力の抑制に努むる

（二）生活必需品以外の物品にこれが製造を制限し[illegible]においては特殊の物を除きこれが製造を禁止しその設備、資材、勞力等を生活必需品の製造に向けしめ以て低廉なる生活必需品の供給を確保する

第三　法人の經費支出の制限

（一）會社經理統制令及び賃金統制令は現下の生產增强の要請に即應するやう適當なる改正を行ひたる上これが適用を徹底せしむること、なほ資本金二十萬圓以下の法人に對してもこれを適用する

第四　購買力吸收に關する現行諸制度の强化

（一）購買力吸收機關の整備擴充[illegible]

（二）國民貯蓄組合法の强化[illegible]

[illegible]

トンネル開鑿

アラスカ公路

【リスボン二十三日同盟】米國政府は去る五月以來七千の軍隊と三千の勞働者を動員して所謂北方の戰略路「アラスカ公路」を建設したが、アラスカ公路建設のため[illegible]三百呎のトンネルを[illegible]二十一日竣工した

卒業、修業年限繰上げ

十八年度も引續き適用

【東京電話同盟】文部省では昭和十六年勅令をもつて在學年限並びに修業年限の短縮を行ひ若き學徒をして速やかに國防或ひは國內生產部門に參加協力せしめるべく昨年十二月からこれを實施したが、引續き十八年度も右臨時措置法を適用、卒業並びに修業年限六ケ月及至三ケ月の繰上げを行ふ、右年限短縮に伴ふ國民學校及び入學期日については別に文部省から發表される筈で十八年度卒業期を繰上げるものは次の如くである

六ケ月短縮（昭和十八年九月卒業）大學學部、大學豫科、高等學校高等科、專門學校、實業專門學校、高等師範學校、女子高等師範學校（教育科及び研究科を除く）專門學校における修業年限三年以上の研究科及び別科、臨時教員養成所、實業學校教員養成所、實業學校における修業年限三年の高等科、專門學校令第五條の資格をもつて入學資格とする修業年限三年以上の學校又は前記の實業學校に準ずべき學校にして私立學校令により設立されたもの

三ケ月短縮（昭和十八年十二月卒業）國民學校初等科修了者程度をもつて入學資格とする修業年限五年以上の實業學校、國民學校高等科一年修了程度をもつて入學資格とする修業年限四年以上の實業學校及び國民學校高等科修了程度をもつて入學資格とする修業年限三年以上（夜間授業をなすものは修業年限四年以上）の實業學校、前記の實業學校に準ずべき學校にして私立學校令により設立せられたもの

公價維持と闇防止策

翼贊會、成案得政府へ申達

【東京電話同盟】大政翼贊會では議案第四小委員會（小委員長荒木光太郎氏）において公價維持と闇取引防止の臨方策に關し研究を進めてゐたが、二十四日成案を得たので常務の決裁を經て政府に申達した、その主なる內容は

一、經濟秩序の維持については經濟秩序維持方策を一貫して[illegible]適當なる方法を講ずることとし例へば經濟秩序維持法（假稱）の如きものを新たに制定すること

二、公定價格制度の適正化については現下の經濟情勢の推移に適應し國民生活の最低限度、國民所得の實情、共榮圈內の物資の交流並びに物價事情を參酌して公定價格の一層の適正化を圖るため强力なる價格形成機關を設くると共に價格改正の[illegible]を設け常に合理的價格の維持適正化を圖ること

三、配給系統の一元化と例外規定[illegible]については生產より消費に至る一貫せる配給機構を整備し配給統制會社をして名實ともに國民經濟上の公共機關としての機能を發揮せしめ又出荷と資材供給との間をリンク制等に依り出荷[illegible]をなすこととし更に統制規則の例外規定を時宜に依り停止又は整理を行ひ統制混亂の恐れなきに至りて復活する等の彈力性ある統制對策をとること

四、消費規正については衣料切符制度における點數の檢討、食料品、飲食品の綜合切符制度等を研究、實施に移し得べきものはこれを實施に移すこと

五、國民運動については

（一）農山漁村よりの出荷に於ける不足品質低下、橫流しの[illegible]

（二）小賣業者の[illegible]

公定價格制度の適正化に關する具體案としては

一、勞務の價格たる給料、手數料、賃金、手間賃等を再檢討し九・一八停止令の本旨に則り最近の不當化を抑制すること

二、宅地、建物等の價格及びその賃貸價格については特別の評價機關を設け一元的に價格の適正化を圖ること

三、原材料、鐵、石炭等の重要物資に對してはこれが生產の合理化を圖り生產費を低下せしめ補給金[illegible]

四、食料品特に生鮮食料品等に對しては初期、最盛期、末期等季節出廻り數量の增減とこれに伴ふ生鮮食料品特有の價格變動の形態等を考査して各季節における最高値、最低値を設定しその間において市場の事情に應じて價格を設定すること

等が指摘され第五の國民運動に關しては[illegible]

大東亞省委員初會合

委員制運營方針を協議

【東京電話同盟】大東亞省委員の初會合は二十四日午後四時半から大東亞大臣官邸に開催、青木大東亞大臣、山本次官以下各局長、委員側からは四十九名中[illegible]

委員運營方針

[illegible]

來栖大使第一聲

廿六日全國に放送

【東京電話同盟】一億國民の注視の的となつた日米交涉の[illegible]當事者として盡瘁した來栖三郎大使によつて初めて公表される――前駐米大使來栖三郎氏を迎へ[illegible]大政翼贊會の主催で米國が無謀な對日[illegible]を突きつけた日と同じ二十六日午前十一時半から帝國ホテルで開かれる[illegible]

[illegible]

大東亞の人口政策

"結婚促進"を建議

【東京電話同盟】大東亞十億民族の指導者日本民族の發展を中心目標としてさきに開催された「第六回人口問題全國協議會」の收穫として「結婚促進」及び「大東亞建設に關する民族人口政策」に關する建議案が纏まり同協議會會長佐々木行忠侯から二十四日總理大臣を始め關係官廳に夫々建議の手續をとつた

結婚促進に關する建議案

一、結婚の促進、結婚及び指導を積極的に行ふため次の方法を實施すること

（一）全國市區町村に結婚指導施設を設ける

（二）各種施設相互間の連絡を緊密ならしめると共に全國的組織を結成する

（三）官廳、會社、工場等の人事[illegible]

一、結婚を容易ならしめるため家族手當支給に妻の手當を增額する

一、所得稅中妻に對する控除額を增額する

一、適齡結婚確保の意味で國營の結婚保險制度の創設

一、新婚者のために住居問題の解決を圖る

一、既婚婦人のため勞働時間を考慮その地位を保護する

大東亞建設に關する民族人口政策に關する建議

一、國內人口の增强については[illegible]

一、人口配置については指導人口四割を確保すると共に一部工業は內地外に移轉、又農民の集團的定着を圖る

一、內地人口の大東亞圈內配置に當つては分散居住することなく日本村を建設させ相互間に有機的連絡を圖ると共に血液及び文化の純一性保持に努め又內地人人口の著減低下を防止する方途を講ずる

一、國內諸民族に對してはその固有文化を尊重し國民族を中核とする大東亞建設に積極的に參加させる

農林漁業團體の

統合法案の內容

【東京電話同盟】[illegible]

[illegible]

船員保險法改正の要旨

【東京電話同盟】[illegible]

木船保險法案の內容

料率を引下げ

【東京電話同盟】[illegible]

アゲイラへ英第八軍進擊說

【リスボン二十三日同盟】カイロ來電に依れば英第八軍は二十二日アゲダビヤを占據し更にエル・アゲイラ方面に向つて進擊してゐると傳へられる

人事

▲[illegible]（大阪商船臺北支店長）廿四日夜行で高雄へ
▲上山英三氏（[illegible]）廿七日朝臺北[illegible]

山中峯太郎著　軍事小說　風雲島　（少年向）　價一・八〇　〒・一五
我が南洋の[illegible]

江戶川亂步著　海洋小說　新寶島　（少年向）　價一・八〇　〒・一五
少年に知らず知らず物事を科學的に考へさせ打ち勝つ日本精神を植付ける科學冒險小說

竹村猛兒著　科學ユーモア探偵小說　蜘蛛と聽診器　價二・〇〇　〒・一五

東京・芝・新橋　大元社　振替東京134750

彈も戰車も軍艦も
ミンナ僕等の保險から
富國徵兵

パピリオ
クレーム三種、粉白粉十二色、ほゝ紅十二色、口紅八色

中央公論社刊
東京丸ビル五階　振替東京三四

結婚訓　法學博士 穗積重遠著　價一・五〇　送・一〇
文部省・出版文化協會推薦　結婚のあらゆる問題を、物わかりのよい父親のやうな愛情で說いたものである。[illegible]

ともだち文庫（各冊五〇錢送料十二錢）
戰場の月（出版文化協會推薦）・山本和夫著
海の實驗室（文部省推薦）・寺尾新著
大と小（出版文化協會推薦）・黑田孝郎著
戰ふ兵隊蟻（文部省推薦）・與田準一著
小川の葦（文部省推薦）・坪田讓治著
文章の研究（少國民向文章讀本）・宇野浩二著
手品つかひ（面白い奇術集）・小島政二郎著
郵便の旅行（郵便物の旅行談）・山中光男著
大膽な子鴨（面白い動物話）・プリシュヴィン著　板田[illegible]譯

三代名作全集
夏目漱石集　森鷗外集
國木田獨步集　川端康成集
岸田國士集　里見弴集
島崎藤村集　二葉亭四迷集
横光利一集　樋口一葉集
山本有三集　芥川龍之介集
田山花袋集　德田秋聲集
菊池寬集　武田麟太郎集
志賀直哉集　【續刊】有島武郎集　尾崎紅葉集
武者小路實篤集　泉鏡花集　高見順集　丹羽文雄集
內容見本進呈　（全廿三卷）各　價二圓五十錢
東京市日本橋區通三・振替東京一〇八〇二　河出書房

宿利重一著　兒玉源太郎　B6判八二〇頁　價三・八〇　〒・24
[illegible]

商工省化學局長 山本茂著　大東亞化學工業論　A5判二八〇頁　價二・五〇　〒・24
大東亞戰爭の完遂と化學工業の確立との關聯性とその將來性を說き又化學工業政策の本質を闡明せるもの・大東亞產業叢書の第一冊

東印度研究叢書（一）　ヘルデレン著　光[illegible]譯　インドネシア經濟の理論的分析　B6判一七〇頁　並製價一・〇〇　〒・14
インドネシアに於ける經濟機構を明らかにしたものとして歷史的文獻、ファニバル[illegible]

東京市麴町區丸ノ內[illegible]
國際日本協會　振替東京24304番

社說

翼政、翼贊會の一體化是非
政府自らも省みるべし

一

大政翼贊會と、翼政會との有機的一體化は、本年春の翼政會結成當時から懸案であつたが、最近政治運動の切迫とともに再び本問題が翼政側から強く要請されるに至つて、政府、翼贊會方面の意嚮が注目されてゐる。では何故翼政側がかくも強く大政翼贊會との一體化を要請するのかといへば表面の理由は色々あるであらうが、ありて[illegible]

二

[illegible]

三

[illegible]

會社資金の純增額
上半期中に二千萬圓

[illegible]

石炭增產は順調
計畫數量の確保に萬全

[illegible]

燐礦石採掘
朝鮮の埋藏調査

[illegible]

生擴に重點
花蓮港廳の豫算

[illegible]

谷田三菱商事
支店長着任

[illegible]

水產統制會社設立
現在は陣痛期　金村技師歸任談

[illegible]

直接稅第一係
長事務打合會

[illegible]

生擴資金圓滑化へ
社債分割引取制擴充活用要望

[illegible]

臺南州米穀
增產打合會

[illegible]

輕金屬の話
工業協會講演會

[illegible]

指定洩れ業者
で新に組合

[illegible]

佐治專賣
局長巡視

[illegible]

臺灣石油
定時總會

[illegible]

帝國石油が臺
北に充塡所

[illegible]

臺灣紙業㈱
表紙を製造

[illegible]

蒙疆日本配
聯合會を結成

[illegible]

戰力物資の增產完遂　（五）

外米依存斷乎一擲
戰爭二年目の食糧內地で確保

努力によって不安解消

[illegible]

戰爭下我農業の强靭性

[illegible]

本年の增收樂觀許さず

[illegible]

勞務者等への臨時增配

[illegible]

共榮圈全域の食糧確保

[illegible]

（つゞく）

臺銀券發行新記錄
二億六千三百五十五萬圓

[illegible]

滿鐵の明年度
豫算五億圓

[illegible]

定款豫算案を決定
臺灣鐵工業統制會創立

[illegible]

臺灣鐵工業統制協會
發展的解消　きのふ總會で可決

[illegible]

東亞海運人事異動

[illegible]

商況（廿四日）
手詰商內　活氣乏し

株式

[illegible]

兜町前場況

[illegible]

兜町後場況

[illegible]

東京國債前場

大阪短期後場

東京短期後場

橫濱生絲前場

橫濱生絲後場

[illegible]

綠茶界の最高基準品。
高雅な香味と明快な色調
明治の茶

肌アレ止め
お化粧下に
マスターワリーム

皮膚榮養藥ラ・セランの効果で地肌から强めます。

武田新發賣
合成女性ホルモン
オイベスチン錠
★女性生理の不調
★更年期の諸障碍
★乳汁分泌不足に

白粉化粧は下の要らないブルースで

帝大化學實驗室で研究完成の白毛染
ナゴン

化粧の仕方であなたの人柄がうかゞはれる！
簡素な健康美こそ日本女性の眞の美の姿です
固形タンゴ
ドーラン

新發賣
簡便・爽快・長時間有効
濕布に
スホキエ粉末
エキホス姉妹品
特徵
一、長時間有効なる事
一、使用法簡便にして非常に爽快なる事
一、皮膚炎を起す等の副作用なし
一、價格も低廉なり
主治効能
感冒、肺炎、肋膜炎、氣管支炎、扁桃腺炎、中耳炎、ロイマチス、神經痛、打撲傷、捻挫等
A-PE33.68

造兵戰士の優秀者へ

炎天下監視兵の活躍　○○基地にて

志願兵…所で終末試驗施行

造兵戰士の優秀者へ名譽章贈り功績顯彰
技能競技錬成大會始る

【東京發同盟】聖戰一年早くも大東亞の米英勢力を驅逐した大皇軍將兵が生命よりも

大切に 取扱つてゐる兵器、小銃、機關銃、飛行機、戰車、其他多種多樣の近代兵器は七十餘國の日本國民に[illegible]より千倍にも二千倍にもの威力を發揮してゐるが、その一つ一つの兵器製造に當つては既に絶對不敗の日本魂が打込められてゐるのだ、陸軍兵器行政本部では支那事變以來兵器を製作する造兵戰士の優秀者に對し軍人の武勲にも等しい名譽章を贈りその功績を顯彰すべくその第一回受賞者を選衡する「技能競技錬成大會」が二十三日から[illegible]に於て開催された、各工場から選拔された優秀勞務者は五百名でこの中半數は熟練工員、殘りは養成工、見習工等に

百名の 女子工員である

「旋盤、熔接、打字、製圖、仕上、鍛工」の七部門に分れて競技を開始したが打字部（女子）では僅々十五分の短時間に「大の[illegible]の表を立派に直せ」の課題により[illegible]一人殘りの出品高の女子を細かい數字を打込んで行く姿は頗る頼母しい「仕上工場」では十五、六歳の養成工達が見るからに頼母しい腕もあらはに[illegible]

[illegible]を片手に[illegible]、旋盤工場では[illegible]ベルトドライブ式機械を[illegible]なして五年以上の熟練工が與へられた[illegible]を用ひ三時間以内に[illegible]の[illegible]を[illegible]やつて退ける、[illegible]の[illegible]兵廠から參加した[illegible]工や[illegible]の[illegible]七川から上京した

半島の 生産戰士等なども交つてゐる、[illegible]工場では各[illegible]二[illegible]の戰士達が[illegible]の中に埋められた[illegible]に手えたつた[illegible]を注ぎ込んで[illegible]作だ、作品がうまくても[illegible]心の[illegible]が弱くては[illegible]といふ[illegible]に[illegible]されてゐるだけにどこの[illegible]もきびしく[illegible]の[illegible]しさだ、この日の[illegible]は午前中に終了二十五日午前八時から[illegible]者の[illegible]を行ひ同夜[illegible]を[illegible]する

島民總努力の實相聽取
戸田侍從嘉義地方を具さに視察

【嘉義電話】大東亞戰下[illegible]を[illegible]の有難き思召を以て南部台灣に[illegible]の戸田侍從は二十四日正午[illegible]に[illegible]ちに宮木[illegible]の[illegible]内にて[illegible]中[illegible]状況を聞き[illegible]試驗所[illegible]に赴き[illegible]を[illegible]見の[illegible]生成る[illegible]を[illegible]し[illegible]時五十分同所を出發[illegible]石[illegible]に[illegible]り同所に於て宮木[illegible]より[illegible]防風林に[illegible]して[illegible]する所あり、[illegible]び[illegible]を[illegible]つて[illegible]子、[illegible]、北港、[illegible]を[illegible]由しての[illegible]防風林及び田野に[illegible]ける[illegible]況を[illegible]外に[illegible]めつつ[illegible]に[illegible]風あらき[illegible]に立つて久宗[illegible]社長、[illegible]より夫々[illegible]の[illegible]況を[illegible]取、[illegible]に[illegible]は[illegible]を[illegible]のため[illegible]せる[illegible]に[illegible]し[illegible]の[illegible]を與へる所あり午後六時十五分嘉義[illegible]に入つた、休[illegible]の[illegible]もなく直に嘉義市會議員[illegible]口[illegible]郎、[illegible]斗六[illegible]長の[illegible]氏を[illegible]し[illegible]口氏に[illegible]し[illegible]並び[illegible]、[illegible]に[illegible]し[illegible]一[illegible]並に[illegible]の[illegible]い所である

[illegible]島民[illegible]努力の[illegible]を[illegible]し[illegible]氏を[illegible]させた、この[illegible]に[illegible]る戸田侍從の熱心な[illegible]は[illegible]官民の齊しく[illegible]して[illegible]

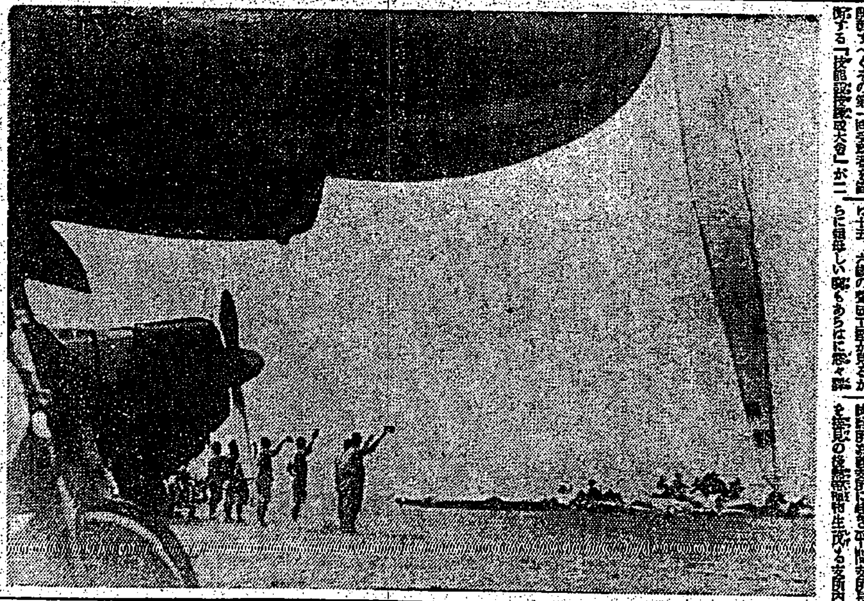
兵制七十年記念奉告祭
廿八日護國神社大前に執行

[illegible]へんかな兵制七十年、來る二十八日はわが國に兵制がしかれてから滿七十年の意義深い記念日で國民皆兵の[illegible]と[illegible]の本義、兵[illegible]の崇高性とに[illegible]し[illegible]を[illegible]させ[illegible]民[illegible]兵の[illegible]を[illegible]び[illegible]を[illegible]する[illegible]が二十六日から三十日迄五日間に亘り全島的に[illegible]されるが[illegible]も意義深き行事の一つ――兵制七十年記念奉告祭は二十八日午前十時から[illegible]の英靈永へに鎭まります臺灣護國神社の大前で[illegible]府、軍司令部、[illegible]部の共同主催により[illegible]に執行される、式は[illegible]に始まり[illegible]、[illegible]、軍司令官、[illegible]府[illegible]官及び[illegible]文武官民代表の玉串奉奠あつて[illegible]の[illegible]が行はれて[illegible]の[illegible]である

″國民皆兵″の意義徹底へ
映畫、劇を觀覽

來る二十八日は兵制七十周年記念日に相當するので[illegible]く國民皆兵の[illegible]を[illegible]せしめるため臺北[illegible]太平[illegible]年[illegible]及男女[illegible]年[illegible]の[illegible]年中[illegible]に[illegible]し二十六日午後七時より[illegible]に於て映畫「大日本[illegible]郎」十四[illegible]、[illegible]「國民皆兵」[illegible]大紙芝居「[illegible]の[illegible]」等を上映[illegible]させる

香奠返へしに寄附　【基隆電話】基隆市天神町七八田原義介氏は二十四日午前十一時ごろ市役所を訪れ、亡母の忌明にあたり香奠返しに代へ金二百圓を社會事業助成會に寄附した



出撃する海鷲を送る整備員―〇〇基地にて（海軍省許可濟第五七一號）

徵兵七十周年を迎へて（上）
畏し明治天皇の御叡慮
皇軍創設に深き御軫念

【東京發同盟】畏くも　明治天皇詔勅に御発布、明治五年十一月二十八日國民皆兵の詔書が[illegible]布され、我が國に兵制が確立されてから七十年、この間日清、日露、第一次世界大戰を[illegible]に[illegible]し、今次大東亞戰爭完遂に邁進してゐるのだが、我が國の軍容は[illegible]必ずしも列國を壓倒してはゐなかつた、その上兵力においても[illegible]少であつた、[illegible]に[illegible]へば必ず勝つた所以のものは[illegible]的な[illegible]神の[illegible]と[illegible]の[illegible]に[illegible]せねばならぬ、今や米英[illegible]の長期[illegible]を[illegible]ひつつあり、[illegible]以來世界に[illegible]く[illegible]國軍隊の[illegible]も七十年の[illegible]史に[illegible]することは[illegible]めて[illegible]深いものがあらう、[illegible]人は[illegible]省[illegible]の[illegible]我が國兵制史に[illegible]する[illegible]田[illegible]氏と[illegible]兵制[illegible]研究の[illegible]中井良太郎中將である

王政復古の大號令が[illegible]されたのは慶應三年、この年　明治天皇は[illegible]門前で[illegible]の藩兵を天覽遊ばされる旨仰せ出された、これが[illegible]兵の[illegible]めで、[illegible]時[illegible]の[illegible]をすらなかつたのを[illegible]へさせられ、[illegible]に早く[illegible]

御親率 の思召あらせられたことと[illegible]される、藩兵は[illegible]より[illegible]の[illegible]下にあつたが、[illegible]明[illegible]の際にはこれを天皇に[illegible]し[illegible]用を[illegible]めさせることとなつたので[illegible]兵の[illegible]ことと[illegible]はれるのだ、かく兵[illegible]に深き大御心を[illegible]され[illegible]うた　明治天皇は明治元年大阪に行幸、城中に[illegible]の[illegible]兵を天覽[illegible]ばされた、[illegible]が、これに先立ち慶應三年[illegible]守衞として[illegible]の[illegible]十津川[illegible]兵を大和の十津川から[illegible]召になる[illegible]内[illegible]仰せ出され、一方[illegible]部その他の各府方[illegible]については各藩から石高に[illegible]じ出兵せしめられた、これが[illegible]兵の前[illegible]と言へよう、[illegible]

[illegible]で[illegible]部[illegible]の[illegible]を[illegible]遊ばされた　明治天皇は伏見に[illegible]部[illegible]を[illegible]ばされた、明治三年四月には　天皇[illegible]ら[illegible]の兵を[illegible]覽あらせられる[illegible]召して現在の一高[illegible]で[illegible]の

大調練 を行はせられた[illegible]が其時[illegible]の[illegible]を一[illegible]隊、九[illegible]隊（十八大隊）に[illegible]ばされた、この時の[illegible]を見ると歩兵、砲兵、工兵、[illegible]（今の[illegible]兵）に分れ、その上[illegible]まであつて小規模ながら近代[illegible]を持つてゐるのには[illegible]の[illegible]ばれるのである、この[illegible]では[illegible]、大[illegible]の[illegible]が行はれ、[illegible]列者一同[illegible]に[illegible]したが、この時[illegible]あらせられた[illegible]こそ今に至るまで[illegible]將士を[illegible]して已まないものであることを[illegible]せねばならない、尚この[illegible]指揮官は夫々兵部省から[illegible]るに至つて軍隊は完全に　天皇の御[illegible]中に[illegible]一し[illegible]つたのである、[illegible]の[illegible]大將は[illegible]一[illegible]であつた

明治四年[illegible]兵を東京、大阪、東北、鎭西などの[illegible]地に配備、[illegible]兵も十津川[illegible]兵を[illegible]して[illegible]明治[illegible]、土佐等から新たに歩兵九[illegible]大隊、[illegible]六隊、[illegible]兵一隊の

精鋭を 選り、明治五年にはこれを近衞兵と改稱されるとともに近衞[illegible]を新設してその[illegible]下に置かしめられた、明治七年の[illegible]では　近衞兵は　歩兵二[illegible]隊、[illegible]（一[illegible]隊は二[illegible]大隊[illegible]）になつてゐる、明治四年[illegible]兵を以て[illegible]國主[illegible]地に配備された[illegible]（[illegible]團の前身）は同六年名古屋、廣島を[illegible]へて六[illegible]となり、守備の[illegible]を[illegible]いだのである、[illegible]時の[illegible]所在地は東京、[illegible]の東京、佐[illegible]、新潟、東北、[illegible]は仙臺、[illegible]、名古屋、[illegible]は名古屋、金澤、大阪[illegible]は大阪、大津、姫路、[illegible]、[illegible]は廣島、丸龜、熊本、小倉の十四ケ所、兵科別に見れば歩兵十四[illegible]、砲兵三大隊、[illegible]兵九隊で、[illegible]兵力は三萬一千六百八十名、戰時でも四萬六千

三百五十名で、[illegible]大な近代兵力を[illegible]へると[illegible]に[illegible]の[illegible]に堪へない

鎭臺に 師團司令部が設置され、[illegible]兵三[illegible]大隊と一[illegible]明治二十一年には[illegible]を新設、東京、[illegible]、下[illegible]には[illegible]兵の[illegible]も行はれ、軍[illegible]は[illegible]の[illegible]を[illegible]へて來たが然し日[illegible]では兵力不足が[illegible]し、[illegible]兵をも師團に[illegible]して全國の師團數十二を數へたが日露の[illegible]るや明治三十八年三月第十三、十四師團、同六月第十五、十六師團を[illegible]し[illegible]てロシアに向つた、第一次[illegible]大正四年十二月朝鮮に第十九、二十師團が[illegible]され[illegible]が、その後の[illegible]として世界を[illegible]するに至り、軍容は[illegible]に[illegible]を[illegible]なくされた、かく我が國の兵制は[illegible]多の曲折を[illegible]つつ今日の[illegible]を見るに至つたのであるが、今日の大をなした[illegible]は明治大帝の兵[illegible]に注がせ[illegible]うた

大御心 を常に[illegible]せねばならない、明治六年[illegible]新の大[illegible]を[illegible]く[illegible]につかんとする[illegible]の際にも近衞を[illegible]の[illegible]されるのが[illegible]の一つであつた明治六年には[illegible]の[illegible]から[illegible]を定めて官[illegible]から[illegible]金を[illegible]することとなつたが、一方宮中の[illegible]を[illegible]に[illegible]せられ御用金中から[illegible]年三萬六千圓を[illegible]事[illegible]に[illegible]けられる外、[illegible]も[illegible]れなく[illegible]、[illegible]に入つて[illegible]に[illegible]あらせられるやう仰せ出されてゐる、日[illegible]戰爭[illegible]には[illegible]の不足を[illegible]し召され、大[illegible]官[illegible]の[illegible]十分の一[illegible]出方を[illegible]定、[illegible]ら[illegible]内[illegible]金を下[illegible]あらせられるなど國民は[illegible]なる大御心のほどに[illegible]したことであつたこれを[illegible]するに[illegible]み[illegible]ながら明治八[illegible]こそは大東亞[illegible]たる[illegible]を[illegible]げつつある[illegible]の[illegible]、[illegible]の[illegible]だと申上げて[illegible]へないのである

西南の役は
″徵兵制″への試金石
唯一の生存者保田萬喜翁の回想談

【熊本縣三角町發同盟】大東亞戰爭下一入意義深く迎へる徵兵令發布七十周年記念日を目に同令が施行されて四年目の明治九年、時の熊本鎭臺に入營して[illegible]の士族兵と[illegible]したといふ西南の役從軍唯一人の生存者で、今は熊本縣三角町に悠々自適[illegible]かに餘生を送る保田萬喜翁は[illegible]の[illegible]の[illegible]つた日を回想しながら「[illegible]さん」と呼ばれたその頃を回想するのだつた

徵兵令發布當時は[illegible]兵令第十一條だつたと思ふが、「父兄存在スレドモ病弱者ク[illegible]アッテ父兄ニ代リ家ヲ治メル者ハ[illegible]」といふ條令があり、[illegible]で[illegible]を營んでゐた私の兄が

病氣 のため[illegible]一切を引受けてゐた私は當然[illegible]兵[illegible]の適用を受ける資格を持つてゐたが、私としてはともかく入營して御奉公したいとの若い情熱から[illegible]本[illegible]に入つた

[illegible]た、今日西南の役從軍生存者は[illegible]し、元氣なのは私一人だが、西南の役は[illegible]の武士階級に對し一般[illegible]から集めた[illegible]兵者を以て對抗したといふ國民皆兵の試金石であり、[illegible]中には[illegible]町人の[illegible]に[illegible]を持たせても戰ひは出來まいと高を括つてゐたものが多かつた、われわれ一同[illegible]を[illegible]して是が非でも[illegible]兵の名を[illegible]げて[illegible]たうと[illegible]に[illegible]したものだつた、しかもあの[illegible]果を[illegible]げた

海軍搖籃期の思出
先覺者澤鑑之丞氏に聽く

【東京發同盟】兵制七十[illegible]年の意義深き時[illegible]海[illegible]部[illegible]の[illegible]しい[illegible]が次々と[illegible]ぜられ[illegible]國民の血潮を沸らせてゐるが明治七年一月七日[illegible]兵[illegible]の前身たる海軍兵學[illegible]科生として入學、世界に冠絶する[illegible]海軍の[illegible]に[illegible]てられ[illegible]の[illegible]兵士官として[illegible]の[illegible]に[illegible]した澤鑑之丞氏（[illegible]）に兵制[illegible]の[illegible]の思ひ出を[illegible]く

十五歳の時[illegible]入生として[illegible]兵[illegible]に入學を許されたが[illegible]は[illegible]作文、[illegible]、英[illegible]などを[illegible]せられた、[illegible]は[illegible]米[illegible]だつた、その[illegible]は[illegible]地にあつたが生徒は

本科 [illegible]を通して百九十名、本科には山本權兵衞、伊[illegible]五郎、[illegible]吉田[illegible]一、[illegible]八名[illegible]がゐた、[illegible]は[illegible]にゐて[illegible]五郎といふ名前だつたが「[illegible]の[illegible]五[illegible]分」と仲間から呼ばれて大いに[illegible]されてゐた、[illegible]三郎[illegible]は年下の十四[illegible]ながら六年入[illegible]的な

[illegible]は[illegible]めて[illegible]かな[illegible]女子のやうな色白の少年であつたため「女郎」と呼ばれ今になつて考へると不思議な氣がする、日課は朝は五時起床、[illegible]、朝食を[illegible]て七時半から三時間[illegible]をやり十時半から三十分ばかり休んで[illegible]十五分[illegible]をして十二時から[illegible]食午後は色々な運動、武道の[illegible]があつて[illegible]は[illegible]、九時半に[illegible]、[illegible]となつてゐた、冬はこれより三十分[illegible]く[illegible]は早かつた、[illegible]は英[illegible]、[illegible]、[illegible]など[illegible]

學課 ばかりで本科になつてから[illegible]科、[illegible]科、[illegible]科と分れそれぞれの專門の課目を學んだ、[illegible]方法は米英人の[illegible]が多かつたせいもあつてすつかり[illegible]米[illegible]だつたがその米英[illegible]を相手にわが海軍が[illegible]を示してゐると思ふと[illegible]である、明治七年四月に[illegible]を兵[illegible]の[illegible]として定められたが[illegible]年十月二十二日[illegible]としてサンフランシスコへ[illegible]をやつた、これは兵學[illegible]として初めて

のものだつたが自分はゆけず[illegible]がつたものである、その[illegible]として十六年前の[illegible]のことを知つてゐる米人が[illegible]日本の文明がかくも進歩したかと驚いてゐたと聞かされ[illegible]に[illegible]しく身が引緊つたのを覺えてゐる、[illegible]たのは英人[illegible]ベンネットとカットラス（[illegible]の一[illegible]）と

劍道 の[illegible]を[illegible]した時「では[illegible]にやつて見よう」と[illegible]ばれた本科生徒の[illegible]一郎があつさりベンネットの向ふ[illegible]を[illegible]りつけた[illegible]で[illegible]わつと大喜びだつたかうして話してゐると思ひ出は盡きないが明治九年八月三十一日[illegible]正兵[illegible]と改[illegible]されてその[illegible]間もなく[illegible]田[illegible]に移された[illegible]た、自分が兵[illegible]にゐた頃と今の[illegible]を[illegible]へ合せると恐ろしい程の進歩を[illegible]げてゐるがこれも[illegible]に[illegible]の[illegible]物であり[illegible]先覺者の努力の[illegible]といふ外はない

戰爭第二年發足へ青少年の士氣昂揚
全國一齊に必勝戰力强化大會

【東京發同盟】[illegible]戰一周年記念に[illegible]戰力[illegible]を[illegible]すべく大日本青少年團では[illegible]の第一日たる十二月八日全國一齊に必勝戰力强化青少年團大會を[illegible]し、必勝の信念を[illegible]めると同時に戰爭第二年發足の決意を新たにすることになつたが中央本部では八、九日に[illegible]り

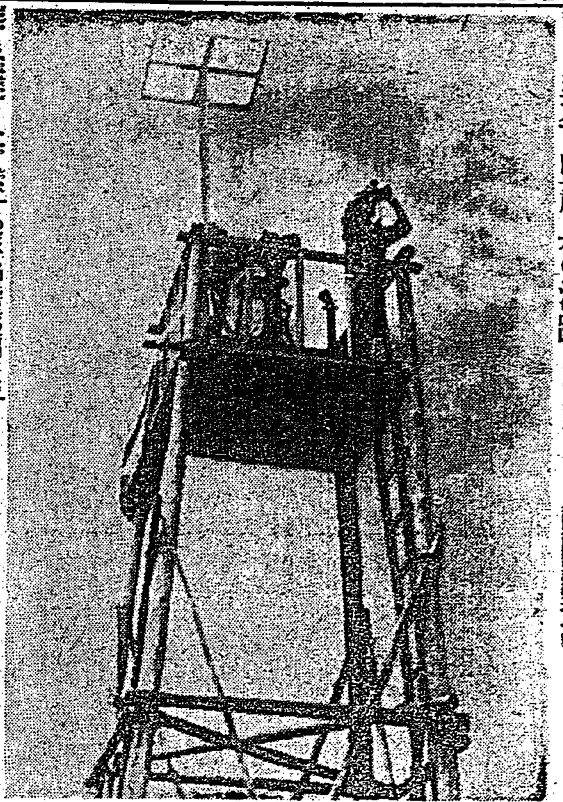
[illegible]日本青年會館に大日本青少年大會を[illegible]し、必勝祈願を、[illegible]上分列を、[illegible]會等を[illegible]し青少年團としての[illegible]行目標を明かにする[illegible]で、この大會の參加者は地方[illegible]並に[illegible]指導者[illegible]名宛九十四名、都市[illegible]代表[illegible]名宛百四十一名、單位[illegible]支部名[illegible]

市[illegible]一名宛八百二十三名、他に[illegible]參加として外地代表の[illegible]、朝鮮、[illegible]を含む三十[illegible]名十五十八名に上る、[illegible]大會は[illegible]少年[illegible]の[illegible]立を目標として地方にありては市町村青少年團[illegible]に[illegible]で[illegible]に行はれる

[illegible]のだから國民皆兵の[illegible]を打建てられた

明治天皇の御英斷には[illegible]れながら上下[illegible]つて頭を下げ[illegible]つた次第だつた、[illegible]われわれ兵卒は

軍律 の下、一[illegible]れぬ[illegible]の至誠を[illegible]し唯一人の[illegible]も出さなかつた程の[illegible]を[illegible]ひだつた、[illegible]石の西郷さんも[illegible]兵があんなに強いとは[illegible]も考へられなかつたことだらう私はこの[illegible]中に伍長に[illegible]されたが、その頃兵卒から[illegible]に昇進[illegible]なかつたが、特に[illegible]を申渡され非常に[illegible]したものである、[illegible]するところあつて自分からその位を返上して一兵卒に[illegible]つたが、[illegible]兵として[illegible]したのは二年八、九[illegible]つたと思ふ、その[illegible]入の上[illegible]となつた



炎天下監視兵の活躍　〇〇基地にて（海軍省許可濟第五七一號）

國家目的に總力結集
開戰一周年記念運動　青少年團實施要綱決る

【東京發同盟】來る十二月八日を中心にして[illegible]される大[illegible]を[illegible]の[illegible]一周年記念國民運動に[illegible]し大日本青少年團では全國千五百萬人の男女青少年團員を動員、[illegible]的[illegible]を[illegible]の國家目的に力強く[illegible]せしめる一方本行事を通じて[illegible]に[illegible]する[illegible]ある[illegible]を[illegible]すことになつた、青少年團の[illegible]は

一、[illegible]（[illegible]一[illegible]）十二月五日より七日まで

二、[illegible]同五日より七日まで

三、必勝戰力强化青少年團大會　同八日

四、十二月八日を中心とする[illegible]増强運動　同八日より十一日まで

五、生産増强[illegible]　同九日より十一日まで

六、軍人援護[illegible]　同七日より九日まで

[illegible]で[illegible]の[illegible]を[illegible]で[illegible]生活の[illegible]立、[illegible]の三項に[illegible]る[illegible]、生産[illegible]、必勝[illegible]の[illegible]、[illegible]士、[illegible]人に[illegible]する[illegible]、[illegible]家族に[illegible]する[illegible]士や[illegible]に[illegible]する[illegible]等青少年團の[illegible]的[illegible]果を[illegible]げることに[illegible]したこの運動には夫々[illegible]の[illegible]團員の生活を[illegible]において一[illegible]間[illegible]に[illegible]

志願兵訓練所で終末試驗施行

【[illegible]】[illegible]の[illegible]志願兵訓練所では入所以來四ケ月の[illegible]に[illegible]の[illegible]を[illegible]るべく二十四日より[illegible]試驗を[illegible]ひ一日は[illegible]で[illegible]、[illegible]の[illegible]に[illegible]いて行ひ二十五日は[illegible]なる[illegible]

基隆郡で志願兵を慰問激勵

【基隆電話】基隆郡では、[illegible]なる[illegible]として目下[illegible]

一體的結束の强化へ
廿七日・臺灣奉公壯團團長會議開催

[illegible]内[illegible]團[illegible]に[illegible]する[illegible]の新生活[illegible]を[illegible]し之に[illegible]して本年四月[illegible]を見た[illegible]奉公[illegible]の最も[illegible]力なる[illegible]として同本部[illegible]一[illegible]の下に[illegible]二百四十[illegible]（[illegible]一萬三千名）を打つて一丸と[illegible]し其の[illegible]なる[illegible]公[illegible]に[illegible]する[illegible]果[illegible]にして[illegible]の中[illegible]の多大なる[illegible]と[illegible]の中に[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]的[illegible]へつつ[illegible]しつつある、[illegible]日[illegible]を明かにし本部、支部[illegible]日[illegible]の[illegible]を[illegible]にし、以て[illegible]一[illegible]を[illegible]化し[illegible]共の[illegible]上の[illegible]、[illegible]すべく[illegible]を[illegible]左記の通り[illegible]することとなつた

一時　二十七日午後五時

一會場　臺北市公會堂

一參加者　本部、支部職員、各市郡[illegible]團長、[illegible]員、[illegible]計二百[illegible]名

一、本部[illegible]の活動目標　大東亞戰爭[illegible]の[illegible]

二、本團の[illegible]の[illegible]立[illegible]に就て

三、大東亞戰爭一周年記念行事（本部主催）實施の件

四、其の他

皇奉部長會議

[illegible]公[illegible]の[illegible]部長會議は二十[illegible]、その[illegible]間内にこの[illegible]に[illegible]するもので[illegible]少年[illegible]大會の[illegible]には[illegible]の[illegible]る[illegible]め[illegible]全島市町村[illegible]に[illegible]つて[illegible]に[illegible]なく[illegible]毎に[illegible]な[illegible]を行ふことになつた

國策順應の美名に隱れ闇事
嚴正のメス伸る

[illegible]の如く[illegible]の美名に[illegible]れ[illegible]或は官[illegible]の代行[illegible]なるを[illegible]して[illegible]をなした[illegible]、組合方面が[illegible]、[illegible]と[illegible]されて臺北市では[illegible]とも[illegible]大[illegible]となつてゐる[illegible]の[illegible]

[illegible]に臺北市[illegible]の[illegible]つき[illegible]したもので[illegible]の[illegible]に[illegible]したもの[illegible]が[illegible]に[illegible]社は一[illegible]四[illegible]の[illegible]で[illegible]となつてゐるが[illegible]として[illegible]く[illegible]の[illegible]は[illegible]に[illegible]しながら[illegible]の[illegible]が明かにされ[illegible]、[illegible]は不正行[illegible]の[illegible]を[illegible]年四月[illegible]は[illegible]の[illegible]手一[illegible]の[illegible]、[illegible]手をゆるめず[illegible]くに[illegible]のメスを[illegible]

日赤新竹市委員部總會開催

【新竹電話】[illegible]日本赤十字社新竹市委員部では[illegible]四日午後一時から[illegible]で[illegible]の下に[illegible]、[illegible]の[illegible]を[illegible]し、[illegible]を[illegible]して四時[illegible]

大東亞戰一周年記念慰問競技會開催

【[illegible]】[illegible]では[illegible]八日の大東亞戰爭一周年記念日を[illegible]へて[illegible]することとなつたが[illegible]者は十一月一日までに[illegible]申込むこと

基隆市青年團體大會盛況

【基隆電話】[illegible]基隆市では[illegible]の[illegible]を[illegible]するため二十二日午後一時から[illegible]は[illegible]の[illegible]を[illegible]して[illegible]子は二十五[illegible]で[illegible]、女子は十六[illegible]で[illegible]を[illegible]して同五時[illegible]した

安産のために　ワダカルシューム錠　[illegible]　和田卯助商店　大阪市西淀川區大仁東一

皇國偉人遺墨頒布　今や御稜威の下世界再建の大業に邁進する大和民族一億一心を呼ぶ大偉人の遺墨に接し更めて其遺訓に學ぶの要なきか本會は特に有名なる遺墨を[illegible]より高級技術を以て復刻し[illegible]好の士に頒つ　内容　眞蹟同樣に復刻し弘く[illegible]　大楠公・賴山陽・藤田東湖・西郷南洲・佐久間象山・伊藤博文・[illegible]　申込所　[illegible]　大日本偉人頒布會

第一放送　[illegible]
第二放送　[illegible]
第三放送　[illegible]
今日の映畫　臺北劇場　[illegible]　國際館　[illegible]　芳乃館　[illegible]　新世界館　[illegible]　大世界館　[illegible]

第七回決算報告　[illegible]
杉原産業株式會社　第貳回決算報告　[illegible]
臺灣燃料機株式會社　[illegible]
北川製鋼株式會社　第一期決算報告　[illegible]
第四回株金拂込　臺灣瓦斯株式會社　[illegible]
明るい印刷　精美堂　[illegible]
林春澤君　[illegible]

父從六位新館正[illegible]　儀病氣療養中ノ處去ル九月二十四日死去致候間此段生前辱知各位ニ謹告仕候　追テ十一月二十六日午後四時西本願寺於テ告別式相營申候　昭和十七年十一月二十五日　男　新館正國　[illegible]　徳成、中田志峯、眞名義、椎廣逸、水野良男、大場辰之[illegible]

藤井のロープ　大量生産在庫豐富　優秀强靱なる事　天下一品新製品藤井マット　用途廊下、階段、敷物、浴場用として　人氣白熱　販賣希望の方はドシドシ申込下さい　臺北市榮町　藤井呉服店内　藤井製網營業所　電話　[illegible]

外科　皮膚科　泌尿器科　一番ケ瀬醫院　臺北市本町二丁目　電話二七八九
小兒科　山本小兒科醫院　臺北市京町一丁目　院長　山本宗三郎
皮膚科　泌尿器科　呉皮梅科醫院　[illegible]
皮膚科　泌尿器科　三艆丸醫院　大和町二丁目　[illegible]
小兒科　信生堂醫院　臺北市[illegible]　[illegible]
毛深　[illegible]
洋裁　[illegible]
石堂　[illegible]

[illegible]　海口　助手　寫眞　女中　結婚　引越　寶家　增米　當用　京染　カメラ　コンサート　ピアノオルガン　引越　秋冬　小包　メガネ　日本ノ　正絹　[illegible]

洪水や旱魃と戰ひ
切り拓いた"沙漠の花園"
表彰輝く劉立發氏

【新竹電話】五穀豐穣を感謝する新嘗の嘉き良い日に、この新竹の野に豐穣を齎した食糧増産功勞者として全島十三名の中の一人として表彰された光榮の劉立發氏（五二）は新竹州新埔郡新埔街中心埔五〇番地の人――同氏はこの度同じく表彰を受けた桃園郡八塊庄の[illegible]氏とは州下の古い篤農家である。増産一路を邁進する劉氏の苦心と努力は涙ぐましいものがあつた、中心埔といふ所は鳳山溪の上流にあり、然も數多い支流と支流との間にある一つの大きな沖積の地帶を呈してゐるところである、この地理的關係からして今でも大自然の猛威である洪水や旱魃と戰はねばならなかつた、增産戰士である劉氏は河原の開墾者であつた、開拓の苦心は一通りでなかつた、しかしそれも一片の昔話になつて今は土もよく肥え、多收穫で表彰される位によくなつてゐるのだ、劉氏は三甲歩餘りを自作してゐるが、この仕事にたづさはつてゐる者は長男の永和君（二七）との二人である、昨年までは傭人を置いてゐたが、それもやめてしまつて親子二人ががつちり組んでやつてゐる、その他の家族は次男の[illegible]和君が昨年南方へ〇〇員として御奉公に出てゐる外は皆國民學校の兒童ばかりの小さい子供である、劉氏は米作ばかりでなく甘藷、甘蔗、[illegible]等の裏作物にも力を入れて相當の好成績を擧げてゐる、正直の徳にかかつてゐる功績を物語る數多い表彰状の中で光つてゐるのは昭和十六年十一月『[illegible]』の名で表彰された甘藷の一等多收穫の賞状と、同十七年三月新竹州の米穀多收穫競技會の一等賞状である、今年の一期作は[illegible]出品出來なかつたが、第二期作は目下出品中であるときく、それも[illegible]から正確な肥料凡ゆる場合に必要な新工夫や方法をやつて來てゐるのと土壤改良に堆肥第一主義でおし通し今でも堆肥ばかりでなく何時でも堆肥を作つてゐる努力の結果である、豚も多く飼つてゐるので豚舎から良質な堆肥を作ることをモツトーとしてゐる、父の下に永和君はよく仕事に勵み、父を助け自ら進んで研究をし農事に關する講習には何時でも率先して出席し豐富な知識を實際的經驗に基いて一生懸命にやつてゐる前途有望な青年である、嘗て内地の優良農村の視察に派遣された[illegible]を機に一家專心自家の増産ばかりでなく隣保ともよく協力をして村の農民強化に努力してゐるとのことである、今は壯丁團員としての奉公の外に州の米穀増産實行委員を委囑されて食糧増産の實兵の一翼を受持つてゐる、この親子の美しい協心戮力が齎らした結果が時局下要請されてゐる食糧増産の立派な實を結んだのだ、同家を訪へば劉氏は丁度不在中で代つて永和君が

みな役所の方々がよく御指導して下さつた賜物です、この破格の光榮に私も感激一番、益々研究し増産を以て國に報ゆる覺悟でやる積りです

と語つた

熱と氣魄の躍動
臺中一中教練查閲

【臺中電話】臺中一中昭和十七年度教練查閲は二十三日午前九時より同校校庭にて查閲官[illegible]中佐、[illegible]大佐、[illegible]少將、[illegible]臺中州學務部長、各中等學校長列席の下に[illegible]、分列、[illegible]生徒の[illegible]を皮切りに、校長室に於ける川井[illegible]

新たに總務室制を
新竹州警察部の新陣容

【新竹電話】新竹州警察部では柴山警務部長の發案により今囘の[illegible]の光榮を記念して部長直屬の總務室部を新たに設置し部長の[illegible]として[illegible]の事務、各課との連絡、州下[illegible]の事務等に任ぜしめることになつた、これによつて今後[illegible]として警部を最高主任に[illegible]する事になる筈で、[illegible]これに當りその下に主任をおくが主任には今度[illegible]部より[illegible]を[illegible]山部部を充てることになつてゐる、なほ從來の[illegible]はこの總務室に合併される筈である

日高國民學校の[illegible]行ひ、二學年の各學年、[illegible]生の[illegible]各國語、[illegible]第二學年のつた[illegible]

"收穫をペンで具現"
文學者大會臺灣代表歸る

アジア文藝復興の躍動的役割を擔ふべき日本文學報國會主催の『大東亞文學者大會』に臺灣代表として西川滿、濱田隼雄、張文環の三氏はこのほど歸臺したが、西川滿氏は大會の印象について次のやうに語つた

この大會が豫期以上の**好成績**をあげたことを日本文學報國會では悦んでゐました、私自身としても非常に氣持よく參加出來たことを嬉しく思つてゐます、しかし大會の成果はこれから現はれるものと思ひます、つまりこの會合が日滿支文學交流といふ大きな收穫をペンの上にどれだけ齎らすかといふことが問題ですね、こんどの大會に參加してもつとも痛感した事は今後本島人の作家をどし／＼養成して第一線に送りだすべきだといふことです、この點朝鮮とか支那とかは實によくやつてゐますね、本島人の所謂知識階級の人たちは從來醫者や實業家にばかりなつて

文學を やるものは殆どありませんがこれからはもつと文學の方にも眼醒めて欲しいものですし、我々もまたさう仕向けるべきですね、今後島都文化部と固く結びついて各地で座談會とか講演會とかを開催して、かうした機運の醸成に努めたいと思つてゐます、それにはもつと總督府が積極的に指導協力して[illegible]て貰はなければなりません、例へば[illegible]を[illegible]として何らの[illegible]ではなく[illegible]申しました、一寸淋しいやうな氣持にさへなりました、最近内地では朗讀文學が盛んで大阪あたりでは

映畫館・で十分間の休憩を利用して聲のいい本島人の朗讀をやつてゐますが、これは臺灣にも是非普及したいと思ひます、私としては壯士劇などよりも詩の朗讀の方がずつと效果があると思ひますね、各地代表から受けた印象としては中支代表を大阪驛で見送つたときの感激が忘られません、我々は古風な拍手の習慣で彼等を送つたのですが、彼等は西兄弟の航空隊を見學したときに見覺えた帽子をふつて別れを惜しむ動作を汽車の見えなくなるまで繰り返してゐました、バイコフ氏はあまり喋りませんでしたが、北支代表には政治性のやうなものが強いのを感じました、例へば京都で自由見學に行つたとき我々は早速

古美術 をみに行つたり、自然の美しさを眺めに行つたりしましたが、彼等は新京の方に行つて、古美術とか自然の風物とかは殆ど關心をもつてゐないやうでした、來年は是非臺灣でやつて欲しいと思つて、濱田君が提唱しました、富士も我々が勝手までたてて開催しようとしたことは感謝にたへぬといつてゐましたが、種々の事情のため結局來年もまた東京で開くことになるやうです、しかし來々年はきつと臺灣で開くことになると思ひます

愛國百人一首（一）

皇は神にしませば天雲の
　雷の上に廬せるかも　　柿本人麻呂

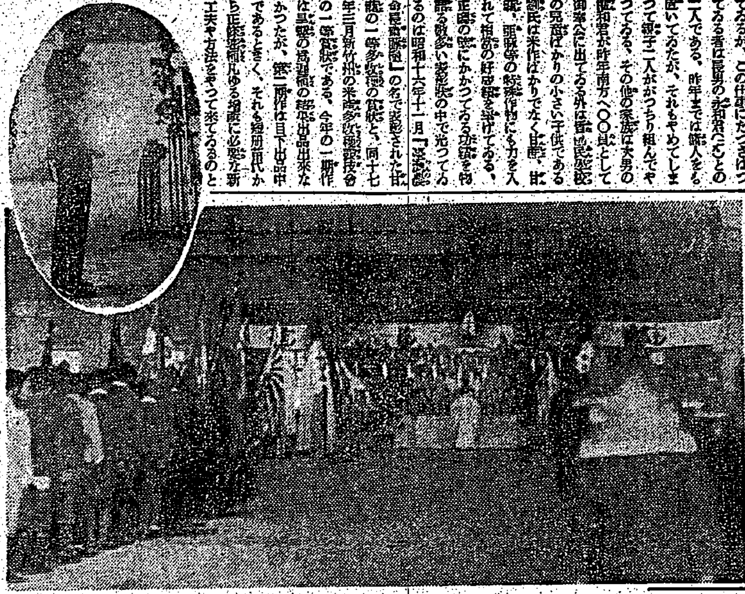
大宮の内まで聞ゆ網引すと
　網子ととのふる海人の呼び聲　　長意吉麻呂

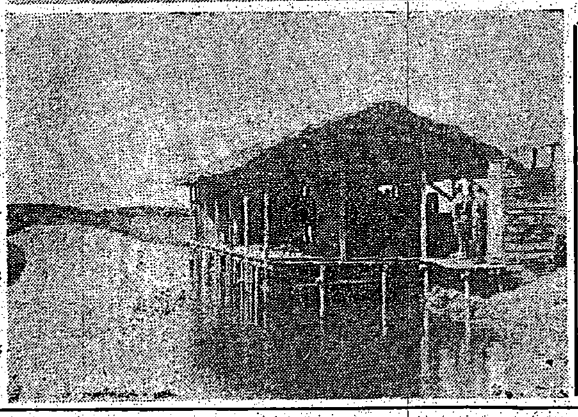
やすみしし我が大王の御食國は
　大和も此處も同じとぞ思ふ　　大伴旅人

千萬の軍なりとも言擧げせず
　取りて來ぬべき男とぞ思ふ　　高橋蟲麻呂

士やも空しかるべき萬代に
　語り續ぐべき名は立てずして　　山上憶良

日本文學報國會選





寫眞（上）は〇〇航空部隊に於ける餐會と司令の餘興（下）は臺南陸軍病院に献納された白衣勇士慰安娯樂所"洗心亭"の全景

壺忠二柱の市葬
きのふ臺中で嚴肅執行

【臺中電話】陸軍一等兵三好克巳、[illegible]正夫兩氏の市葬は二十四日午後四時より臺中市公會堂で臨田市長葬儀委員長となつて執行、上崎檢察官長、在臺軍人分會長代理[illegible]川中佐の祭詞朗讀並びに[illegible]代理、[illegible]司令官代理の玉串奉奠あつて後葬儀委員長の挨拶あつて五時過閉會した

殉難慰靈祭
嘉義震災一周年記念日

【嘉義電話】自力更生の意氣に燃え官民協力一致震災復舊を遂げて來た嘉義市では既報の如く九七％迄復舊なり今や新興嘉義市の建設に邁進してをり、來る十二月十七日は嘉義震災一周年記念日に當るので當日午前十一時東門國民學校々庭に於て殉難者五九名の靈を慰めるため盛大なる慰靈祭を催す

傷痍軍人 健康診斷

【高雄電話】軍人援護會高雄州支部では管内に於ける傷痍軍人の保健援護の[illegible]を期する爲、支部[illegible]部又は大東亞戰に参加傷病或は疾病などで除役又は召集解除となつた傷痍軍人の健康診斷を左記日割で實施する

高雄市　高雄醫院　廿四、五日
岡山、鳳山　高雄醫院　廿六日
その他　屏東醫院　廿七日

早くも襷かけて
日婦桃園支會活動開始

【桃園電話】大日本婦人會桃園郡支會では早くも[illegible]を[illegible]し去る二十日の[illegible]に於て『生活の戰場化』を全會員に呼びかけることを決定した、即ち一月一日必ず大詔奉戴記念日（五十國以上）をたすき、婦人の立場から[illegible]に協力する[illegible]の[illegible]（郡分會長位）[illegible]（[illegible]）を必ず實行する事、同時に[illegible]で[illegible]により[illegible]年内に[illegible]、各戸の[illegible]十數回を行ふことになつてゐる

分會長、遠山支部長外來多數臨席の下に舉行、諸行事に次いで林[illegible]氏議長席に着き各種規約に付き協議を[illegible]したが何れも原案通り可決し西元部守、遠山支部長の告辭、同[illegible]の祝辭等有つて午後一時閉會した、[illegible]左記の通り

支會長林[illegible]氏、副支會長林[illegible]氏（以下省略）

從軍記念會
豊原郡支會結成

【豊原電話】從軍記念會豐原郡支會結成式は二十三日午前十一時より豐原公會堂に於て西元郡守[illegible]白川[illegible]、[illegible]北部[illegible]

熱地農技員の銓衡試驗開始

【新竹電話】[illegible]中央本部の新竹州下に於ける熱地農技員銓衡試驗は二十四日午前九時から新竹州廳[illegible]室で施行された[illegible]は五十四名であつた

貯蓄目標額達成運動座談會

【屏東電話】屏東郡主催の貯蓄目標額達成運動座談會は二十六日午後一時郡[illegible]會議室に於て開催される

緬甸の文化宣傳（二）
ラングーンにて軍宣傳班員　山本和夫

日本を知らせよ

緬甸中央行政府が設立された翌日後のことである、行政府長官バーモ博士は、日本側の招待で『熊谷の[illegible]』その他の[illegible]を見たが、その時長官は[illegible]してわれわれに握手を求めた

『日本がこれほどまでに立派なのか、知らなかつた、併し知らなかつたのは私ばかりではない、この映畫を[illegible]とも十日は[illegible]して國民に見せてやつてはくれまいか』

日本も緬甸の事情が詳しいとはいへない、しかし緬甸も全く日本を知らなかつた、その昔、明治三十九年大谷光瑞師の招きによつて來朝したビルマの僧侶ウ・オッタマが[illegible]に入捷した日本の文化に驚嘆した、そして日本の歴史、國語、日本[illegible]を研究して日本と協力を誓ひ、またビルマ獨立の父となつた、またビルマ人はウ・オッタマを尊敬し彼の著作『ニッポン』を愛讀したが、しかしビルマ人一般の日本に對する認識はこの戰爭までは殆ど零に近かつたといへる、バーモ博士の興味は、われわれに[illegible]しての[illegible]ではなくして本當であるにちがひなかつた、アンドレ・ジイドがソヴエトを旅行した時子供に『フランスに自動車があるか、地下鐵があるか』と訊かれて[illegible]し、ソヴエトの國民[illegible]を[illegible]してゐた、[illegible]はそれと同様の[illegible]に中支でも遭遇したが、緬甸でも[illegible]たくなるほど毎日といつていいくらゐに出會はした

緬甸に於ける最大ニユースであるそれを聞き知つた緬甸人は、日本の強さに驚嘆したが[illegible]の方法に於いては全く不得手な彼等はマレー沖の[illegible]の強さを知らされながら日本の高い文化をそれによつて想像することは出來ます、日本に汽車があるかとか[illegible]があるかとか[illegible]全く[illegible]から[illegible]したがるのである、[illegible]とも[illegible]られることは[illegible]留學した[illegible]のインテリ青年が、好んで[illegible]を[illegible]する[illegible]にあることだ、大東亞戰爭が勃發しビルマで作戰が開始されるや、緬甸人は『我等の[illegible]を助けるためにボー・モージヨウ（[illegible]）が[illegible]プリンス・オヴ・ウエルズをマレー沖で擊沈したことは大東亞戰爭勃發[illegible]ために[illegible]を持ち[illegible]しなければならぬ、特に日本の文化[illegible]、あるひは文化工作の責任が存する

われわれは[illegible]の日本が彼等に知らせ且つ與へなければならないものが[illegible]ある、[illegible]ればならないものが[illegible]與へられる[illegible]

奇特な"愛國行商人"
毎月獻金既に六十數回

新竹の賴森波さん

【新竹電話】新竹州[illegible]街[illegible]二三五[illegible]行商人賴森波さん（[illegible]）はその日暮しの貧しい生活にありながら毎月欠かさず献金を續けてたとへ金額は少くとも既に六十數回に及び愛國行商人として州下にも知られてゐるが、此度の新嘗感謝祭にも二十日から二十一日迄の實[illegible]十四圓五十一錢を初穂料として[illegible]として献納、いたく一同を感激させてゐる（寫眞は賴森波さん）

飯沼龍遠氏講演

【高雄電話】高雄[illegible]では日本[illegible]

日本アルミ高雄工場長本社榮轉

【高雄電話】日本アルミニユーム會社高雄工場長吉岡好治氏は同社本社部長に[illegible]で本社の技術部長に榮轉、その後任には高雄同工場副長[illegible]部長の増尾[illegible]氏が就任した、[illegible]本社に榮轉の吉岡氏は二十六日高雄發[illegible]で歸京する

豐穣の歌聲高く
『新穀感謝の祭典』終る

基隆　【基隆電話】基隆郡新穀感謝祭は二十三日午前十一時から基隆神社で[illegible]を[illegible]し[illegible]二百名參列して郡下[illegible]に於て執行された、一方[illegible]ランドでは[illegible]男女靑年團部隊ら[illegible]に依る豐年踊りが踊りまくられ[illegible]つて夜は各部落毎に豐年踊りが行はれた

宜蘭　【宜蘭電話】宜蘭神社の新嘗祭は二十三日午前九時大前に[illegible]、[illegible]、[illegible]教育部長、郡[illegible]小川[illegible]、中島[illegible]の下[illegible]（市長代理）[illegible]宜蘭市部の官民代表[illegible]名參列、[illegible]社司以下神官並びに伶人奉仕の下に[illegible]、[illegible]、[illegible]と例の如く執行された、[illegible]、[illegible]、[illegible]部の[illegible]は十一時より同大前に[illegible]郡守以下郡職員並に[illegible]長、[illegible]代表[illegible]の各部隊が參加し[illegible]左の各部が入賞した

（[illegible]）1、分院白衣勇士2、[illegible]3、市役所8、[illegible]3（[illegible]）1、[illegible]2、動員課[illegible]

羅東　【羅東電話】羅東郡の新嘗感謝祭は羅東神社で二十三日午前十一時から[illegible]本田郡守をはじめ各[illegible]職員および[illegible]多數參列の下に嚴肅に執行されたが式後本田郡守、小池[illegible]を[illegible]の他各[illegible]一堂に會し五[illegible]を[illegible]すると共に更に今後一層[illegible]に[illegible]する決意を披瀝して午後一時盛況裡に散會した

員林　【員林電話】員林郡[illegible]分會では二十三日午前十時[illegible]で新穀感謝祭に次いで豐作を[illegible]、[illegible]部の[illegible]のちに各部落[illegible]において[illegible]、一方員林部[illegible]が[illegible]、[illegible]郡[illegible]などがあり盛況裡に午後四時頃散會した、[illegible]は二十三日午前十時員林神社で新嘗祭[illegible]

斗六　【斗六電話】二十三日新嘗祭の佳き日に十一萬郡民は豐年感謝の赤誠を捧げ斗六神社に於て新嘗大祭の[illegible]、中山郡守は[illegible]、平田[illegible]、池田[illegible]の參列があつた、午後七時より斗六公園運動場に於て豐年舞踊大會を催した

淡水　淡水街に於ては二十三日午前十時より淡水神社にて新嘗祭を執行し各團體は[illegible]頭に參拜ありて同十一時より街内クラシドに[illegible]

國民貯蓄獎勵講演と映畫會

【臺中電話】[illegible]員會臺中州支部[illegible]主催國民貯蓄獎勵の講演と映畫會は左記日割により開催されると（各會とも午後七時半から十時まで）

十二月二十六日豐原、二十七日神岡、二十八日大雅、二十九日潭子、三十日東勢、十二月二日[illegible]、二日[illegible]、三日[illegible]

苗栗街の行事二つ

【苗栗電話】苗栗街の行事[illegible]二十五日午前九時より同街西山[illegible]に於て[illegible]の[illegible]大會を開催するが、その一つは苗栗街[illegible]を二十六日午後二時から苗栗國民學校に於て執行される

石鹸多量に入荷

【嘉義電話】待望の石鹸が多量入荷したので二十四日午前十時から嘉義市內[illegible]各商店へ配給[illegible]し近日中市民へ配給の[illegible]

眞摯な鍊成國語

【[illegible]】[illegible]新竹州[illegible]主催の[illegible]大會は[illegible]十二月二十四日午前九時から[illegible]、[illegible]の[illegible]を[illegible]した[illegible]二十三名夫々の[illegible]を[illegible]して出席した[illegible]を[illegible]、[illegible]なる[illegible]を[illegible]して午後四時閉會した

[illegible]を[illegible]ひ[illegible]一同に多大の[illegible]を與へた

板橋　板橋の新嘗感謝祭は[illegible]で二十三日午前九時から[illegible]に於て[illegible]、[illegible]の[illegible]の下に[illegible]り、[illegible]拜[illegible]して午後一時半頃散會した

赤誠の獻金

軍司令部（廿四日）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

海軍武官府（[illegible]）

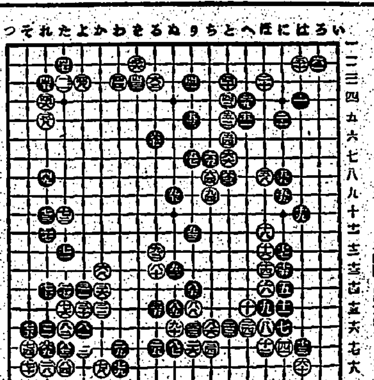
國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

七段對五段戰

【第[illegible]局】七段 吳清源　五段 長谷川章



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

黑八一の妙着

解說　七段　小野田千代太郎

[illegible]

電力をお國へ捧げませう

マツダランプ

東京芝浦電氣株式會社

よく食べる病人は助かる

胃腸 榮養 食慾

よく食べる病人は助かる！故に、結核その他消耗性疾患には衰へた食慾を盛り返し抗病体力を増進する本劑が賞用さる

わかもと

一日數

直ぐ 腹が空く

完全消化强力ビルツと高單位ビタミンB・Dの綜合併配に劃期的成功を收めたる本劑は、强度の食慾不振・常習便秘症に對し速に奏効し胃腸機能を徹底的に强生、虛弱體質を根本的に增健せしめます。

食慾 便通 榮養

ホシ ミクローゼ

豊島博士創製　星製藥株式會社

SM・178

高尚で有利な 男女の新職業

[illegible]

スパラシイ新發明高級二色万年筆 一本で赤青二色自由自在に使へる

代金は品物を受取つてから

[illegible]

結核！

肺結核 肋膜炎 肺門淋巴腺 肺尖カタル

ダイレクト

[illegible]

東京・京橋・木挽町七　明贊商會

轉業に最適！

各家庭學校會社工場等で大歡迎の家庭ネーム

特約店と取次人募集

無資本で出來て收入多大

[illegible]

憧がれの南方へ（佛印）一番乘りした東寶の名篇！

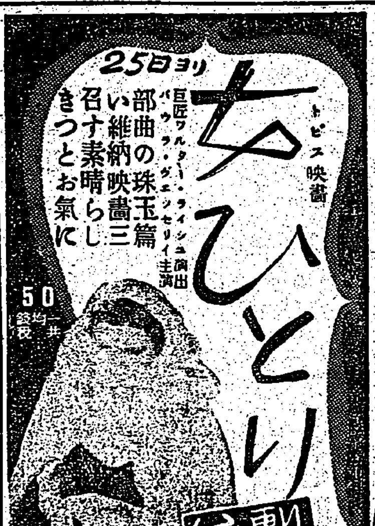
田園交響樂

高田稔　原節子　主演

演出・山本薩夫

25日上映

東寶直營 國際館



25日ヨリ

トビス映畫

女ひとり

巨匠ワルター・ライシユ演出 パウラ・ヴェッセリイ主演

部曲の珠玉篇三部 維納映畫 素晴らしい 召すときっとお氣に

50錢均一

劇台

明治日五廿 祭通名の山の思ひ出

文部省推薦

故郷

ツアラ・レアンダー主演

獨ウーフア超特作・日本映畫貿易提供

50錢均一

大世界

小國民の發育と榮養に

ハリバ

國力の伸長を託すべき第二の國民…健康の基礎を創る發育期の今の中に食物榮養に留意し……毎朝缺かさずハリバを運用して呼吸器を丈夫にし逞しい骨組みを鍛へませう。

ご家庭用には[illegible]